

第六次竜王町総合計画
策定のための町民意識調査
結果報告書

令和2年 10 月

竜王町

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 報告書の見方.....	1
II. 調査結果.....	2
1 あなた自身のことについて.....	2
2 竜王町のイメージについて.....	11
3 竜王町のまちづくりについて.....	36
III. 調査結果のまとめ.....	51
1 あなた自身のことについて.....	51
2 竜王町のイメージについて.....	51
3 竜王町のまちづくりについて.....	52

I. 調査の概要

1 調査の目的

平成 23 年 4 月から第五次竜王町総合計画に基づく町政運営に取り組んでおり、将来のまちの姿として掲げた「“ひと” 育ち みんなで煌く 交竜の郷」の実現に向け、様々な施策を進めています。令和 2 年度の計画期間終了を控え、これからの 10 年を見据えた第六次竜王町総合計画の策定を進めているところです。この計画の策定にあたって、これからの竜王町の将来の姿やまちづくりへのアイデア、町政に対する率直な意見を反映するため、町民アンケートを実施しました。

2 調査概要

- 調査地域：竜王町全域
- 調査対象者：竜王町に在住する 18 歳以上の方 2,500 人
- 抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出
- 調査期間：令和 2 年 1 月～2 月
- 調査方法：郵便（調査票を郵便にて配布・回収）

配布数	回収数	回収率
2,500 票	1,042 票	41.7%

3 報告書の見方

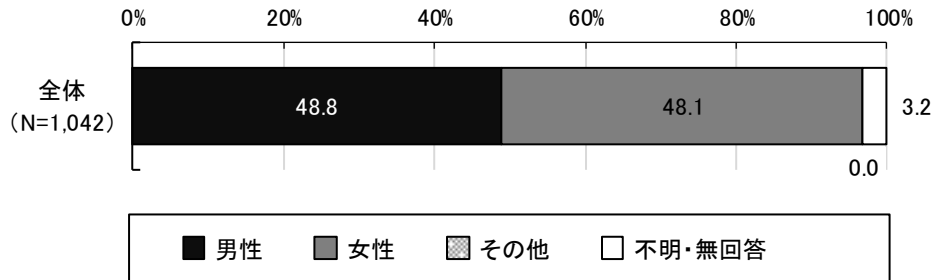
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長文は簡略化している場合があります。

Ⅱ．調査結果

1 あなた自身のことについて

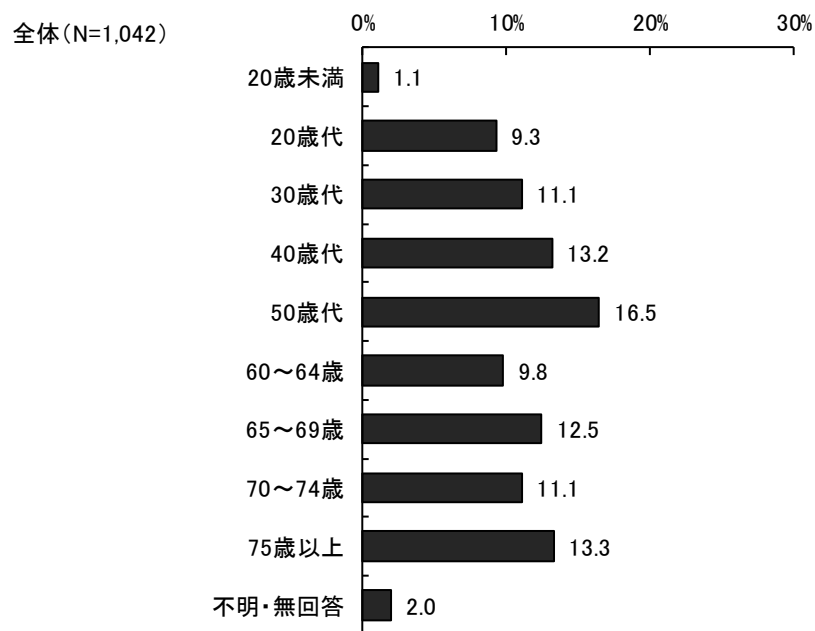
問1 性別(単数回答)

「男性」が48.8%、「女性」が48.1%となっています。



問2 年齢(単数回答)【令和2年1月1日現在】

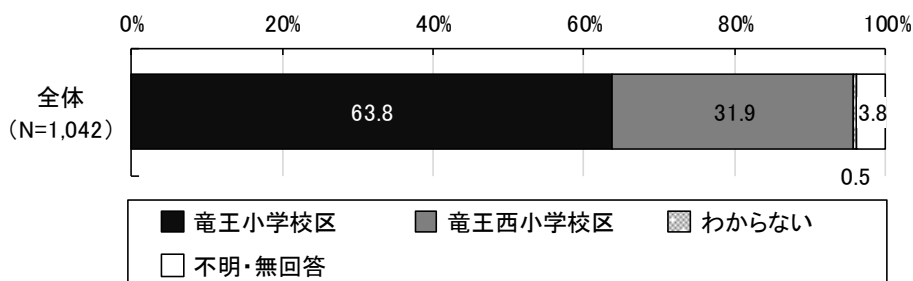
「50歳代」が16.5%と最も高く、次いで「75歳以上」が13.3%、「40歳代」が13.2%となっています。



問3 お住まいの地区(単数回答)

「竜王小学校区」が63.8%、「竜王西小学校区」が31.9%となっています。

地区別にみると、「美松台」が10.2%と最も高く、次いで「岡屋」が7.1%、「松が丘」が6.3%となっています。



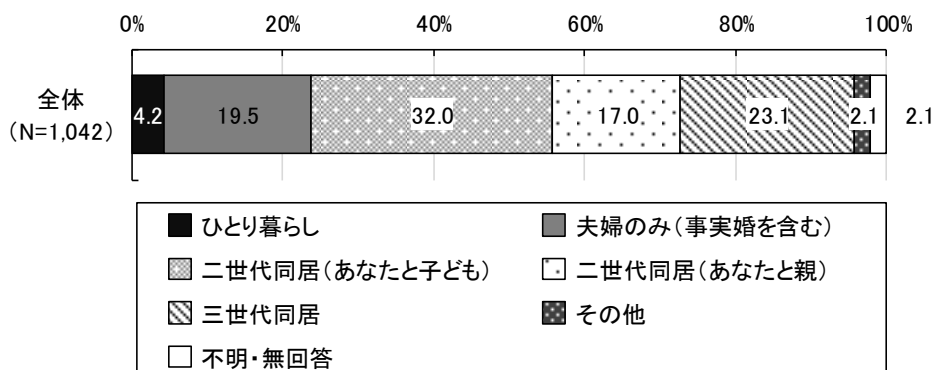
竜王小学校区		
	件数(件)	割合(%)
山中	25	2.4
岡屋	74	7.1
小口	45	4.3
松が丘	66	6.3
薬師	39	3.7
弓削	18	1.7
川上	14	1.3
信濃	14	1.3
庄	22	2.1
林	40	3.8
川守	43	4.1
岩井	23	2.2
東出	26	2.5
西出	47	4.5
新村	30	2.9
西山	27	2.6
田中	22	2.1
綾戸	21	2.0
島	15	1.4
駕輿丁	17	1.6
橋本	24	2.3
さくら団地	13	1.2
竜王小学校区計	665	63.8

竜王西小学校区		
	件数(件)	割合(%)
七里	21	2.0
山面	21	2.0
美松台	106	10.2
鏡	47	4.5
松陽台	27	2.6
西横関	28	2.7
西川	26	2.5
須恵	21	2.0
鵜川	22	2.1
希望が丘	13	1.2
竜王西小学校区計	332	31.9

その他		
	件数(件)	割合(%)
わからない	5	0.5
不明・無回答	40	3.8
その他計	45	4.3

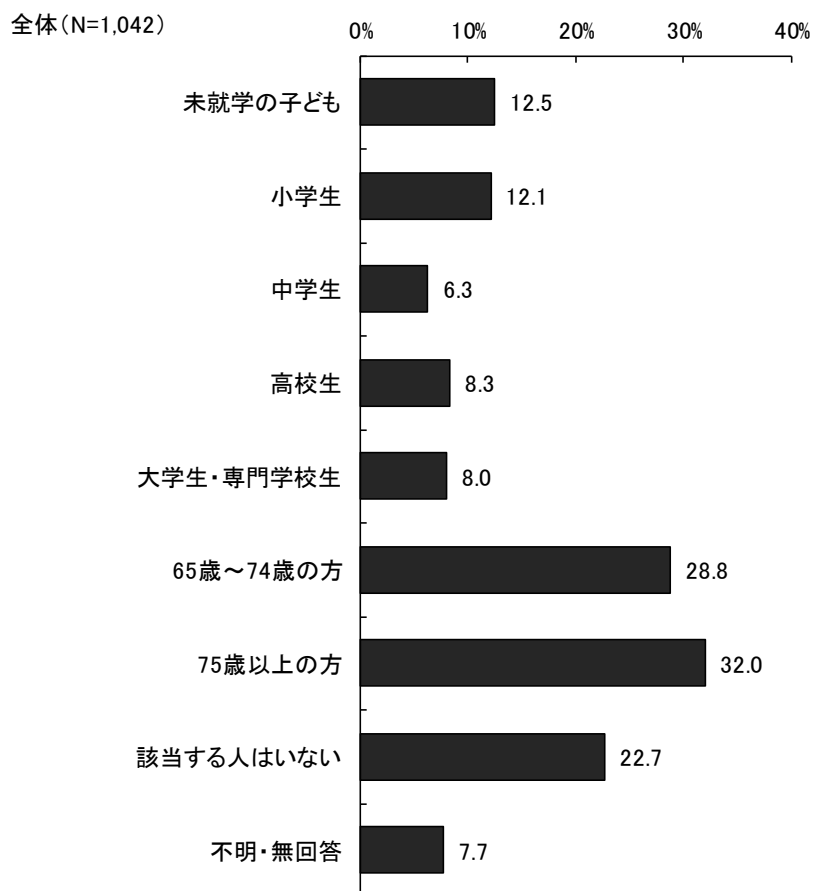
問4 家族構成(単数回答)

「二世代同居(あなたと子ども)」が32.0%と最も高く、次いで「三世代同居」が23.1%、「夫婦のみ(事実婚を含む)」が19.5%となっています。



問5 同居のご家族には次にあてはまる方がおられますか(複数回答)

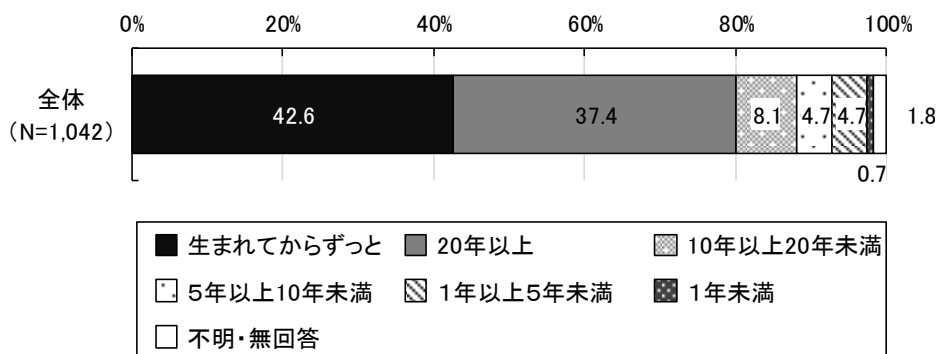
「75歳以上の方」が32.0%と最も高く、次いで「65歳～74歳の方」が28.8%、「該当する人はいない」が22.7%となっています。



問6 竜王町に何年お住まいですか(単数回答)

※町内で転居された場合は転居後の年数で選んでください。

「生まれてからずっと」が42.6%と最も高く、次いで「20年以上」が37.4%、「10年以上20年未満」が8.1%となっています。



居住年数 × 性別

性別にみると、【男性】では「生まれてからずっと」、【女性】では「20 年以上」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	生まれてからずっと	20 年以上	21 0 0 年以上未満	15 0 年以上未満	1 年以上 5 年未満	1 年未満	不明・無回答
男性	508	53.5	31.1	6.5	3.1	4.7	0.6	0.4
女性	501	32.3	45.1	9.8	6.6	5.0	0.8	0.4

居住年数 × 年代

年代別にみると、【40 歳代以下】では「生まれてからずっと」、【50 歳代以上】では「20 年以上」が最も高くなっていきます。

単位：％

区分	有効回答数（件）	生まれてからずっと	20 年以上	21 0 0 年以上未満	15 0 年以上未満	1 年以上 5 年未満	1 年未満	不明・無回答
20歳未満	11	90.9	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	97	68.0	14.4	4.1	4.1	9.3	0.0	0.0
30歳代	116	40.5	12.9	9.5	20.7	14.7	0.9	0.9
40歳代	138	33.3	17.4	31.9	9.4	5.1	2.9	0.0
50歳代	172	37.2	48.8	8.1	1.2	4.7	0.0	0.0
60～64歳	102	48.0	48.0	1.0	1.0	2.0	0.0	0.0
65～69歳	130	44.6	50.0	2.3	1.5	0.8	0.8	0.0
70～74歳	116	42.2	53.4	0.9	1.7	1.7	0.0	0.0
75歳以上	139	38.1	54.0	2.9	0.0	2.2	0.7	2.2

居住年数 × 小学校区

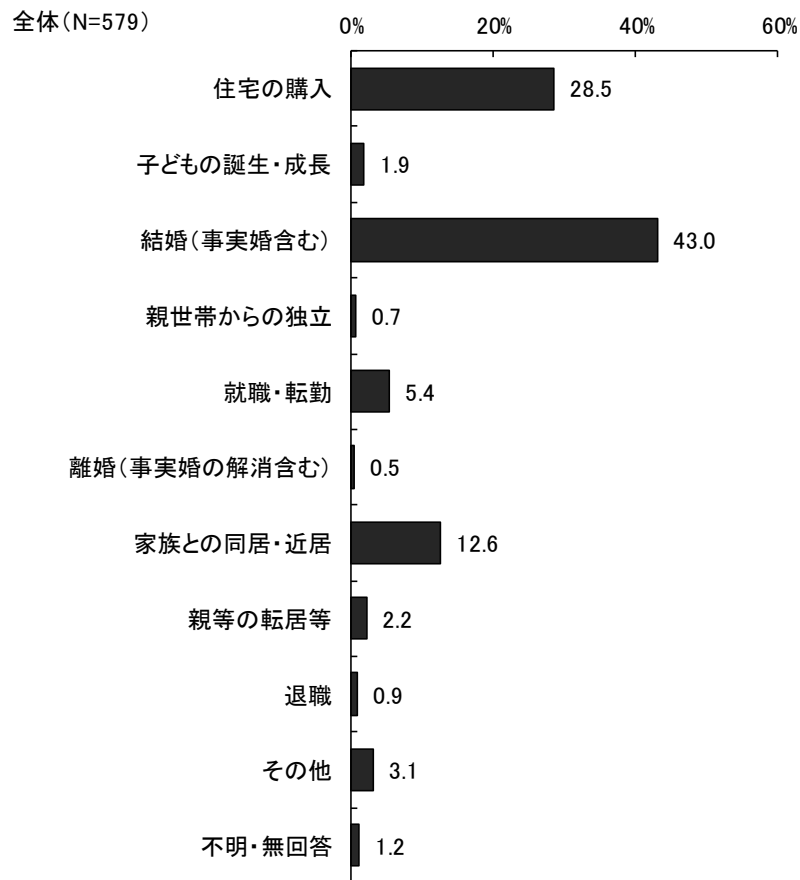
小学校区別にみると、【竜王小学校区】では「生まれてからずっと」、【竜王西小学校区】では「20 年以上」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	生まれてからずっと	20 年以上	21 0 0 年以上未満	15 0 年以上未満	1 年以上 5 年未満	1 年未満	不明・無回答
竜王小学校区	665	48.0	32.3	8.1	5.3	5.3	0.6	0.5
竜王西小学校区	332	33.7	50.0	8.1	3.0	3.6	0.9	0.6

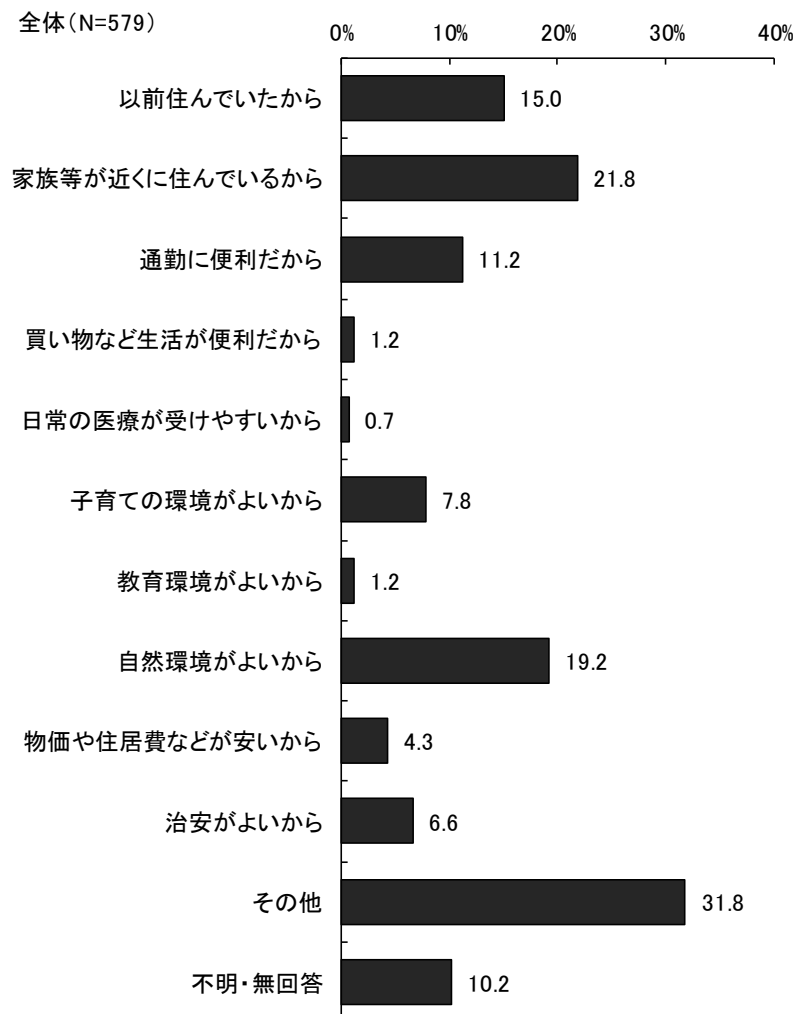
問7 竜王町に居住するきっかけ(町内転居を含む)(単数回答)

「結婚（事実婚含む）」が43.0%と最も高く、次いで「住宅の購入」が28.5%、「家族との同居・近居」が12.6%となっています。



問8 居住地として竜王町を選んだ理由(複数回答)

「その他」を除き、「家族等が近くに住んでいるから」が 21.8%と最も高く、次いで「自然環境がよいから」が 19.2%、「以前住んでいたから」が 15.0%となっています。



主なその他回答
結婚をきっかけに移住した(夫の実家など)
竜王インターチェンジが近かったから
土地が安かったから
親との同居をきっかけに移住した

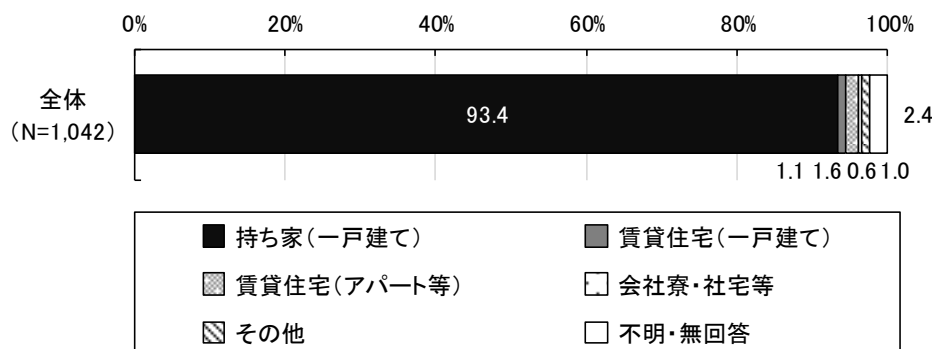
問9 竜王町に転入する前のお住まいの地域(記入)

「滋賀県」が77.5%と最も高く、次いで「京都府」が7.8%、「大阪府」が6.6%となっています。

竜王町に転入する前のお住まいの地域			市町	件数(件)
都道府県	件数(件)	割合(%)		
滋賀県	449	77.5	近江八幡市	109
京都府	45	7.8	東近江市	62
大阪府	38	6.6	竜王町内	59
神奈川県	7	1.2	野洲市	37
兵庫県	6	1.0	大津市	36
東京都	5	0.9	草津市	35
千葉県	4	0.7	守山市	24
奈良県	4	0.7	栗東市	18
愛知県	3	0.5	湖南市	18
三重県	2	0.3	甲賀市	17
広島県	2	0.3	彦根市	9
佐賀県	2	0.3	愛荘町	8
埼玉県	1	0.2	日野町	8
福井県	1	0.2	米原市	2
山梨県	1	0.2	甲良町	1
岐阜県	1	0.2	多賀町	1
岡山県	1	0.2	豊郷町	1
徳島県	1	0.2	長浜市	1
香川県	1	0.2	不明	3
福岡県	1	0.2	全体	449
熊本県	1	0.2		
大分県	1	0.2		
宮崎県	1	0.2		
沖縄県	1	0.2		
全体	579	100.0		

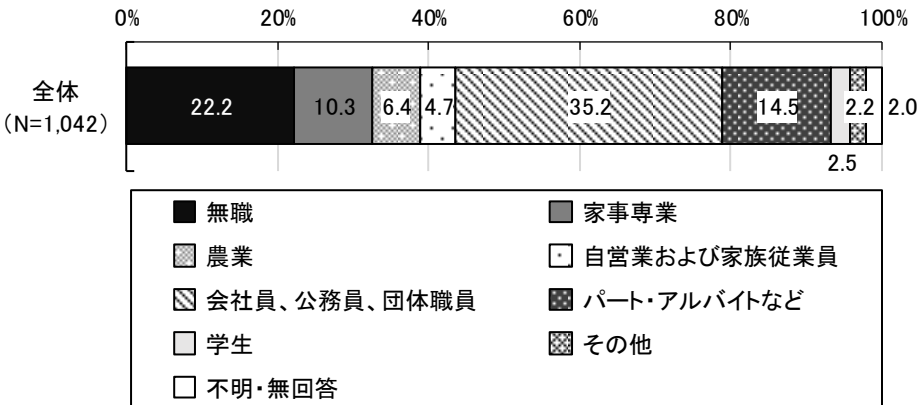
問10 お住まいは、どれにあたりますか(単数回答)

「持ち家(一戸建て)」が93.4%と最も高くなっています。



問 11 職業(単数回答)

「会社員、公務員、団体職員」が35.2%と最も高く、次いで「無職」が22.2%、「パート・アルバイトなど」が14.5%となっています。



職業 × 小学校区

小学校区別にみると、いずれも「会社員、公務員、団体職員」が最も高く、【竜王小学校区】では「農業」、【竜王西小学校区】では「無職」の割合が高くなっています。

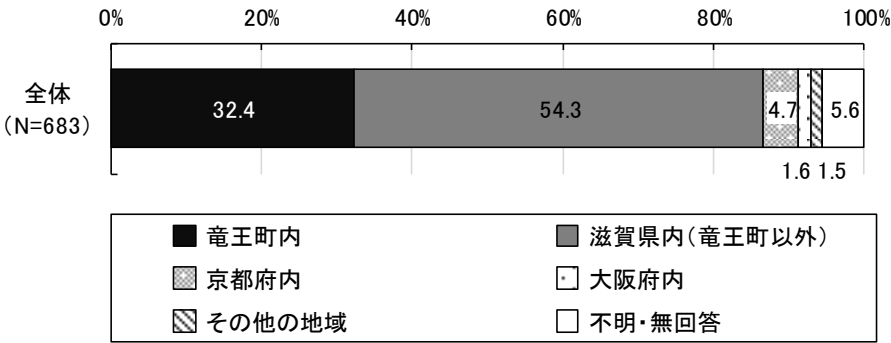
単位: %

区分	有効回答数(件)	無職	家事専業	農業	自営業および家族従業員	会社員、公務員、団体職員	パート・アルバイトなど	学生	その他	不明・無回答
竜王小学校区	665	20.8	10.1	7.8	5.4	35.9	14.6	2.6	2.4	0.5
竜王西小学校区	332	26.5	11.1	3.6	3.6	35.5	14.5	2.4	1.8	0.9

問 11 で「無職」「家事専業」以外に回答された方におたずねします。

問 12 通勤・通学先(単数回答)

「滋賀県内(竜王町以外)」が54.3%と最も高く、次いで「竜王町内」が32.4%、「京都府内」が4.7%となっています。



市町	件数(件)
東近江市	60
近江八幡市	57
湖南市	33
甲賀市	24
日野町	20
大津市	16
草津市	15
守山市	14
彦根市	12
愛荘町	7
長浜市	1
多賀町	1
不明	2
全体	262

通勤・通学先 × 年代

年代別にみると、【64 歳以下】では「滋賀県内（竜王町以外）」、【65 歳以上】では「竜王町内」の割合が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	竜王町内	滋賀県内 (竜王町以外)	京都府内	大阪府内	その他の地域	不明・無回答
20歳未満	11	0.0	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0
20歳代	87	25.3	49.4	12.6	4.6	5.7	2.3
30歳代	107	33.6	57.9	1.9	0.9	1.9	3.7
40歳代	121	22.3	69.4	4.1	0.0	1.7	2.5
50歳代	143	22.4	67.8	3.5	2.1	0.0	4.2
60～64歳	70	37.1	51.4	2.9	2.9	0.0	5.7
65～69歳	73	53.4	38.4	2.7	0.0	0.0	5.5
70～74歳	37	48.6	32.4	2.7	0.0	2.7	13.5
75歳以上	31	64.5	3.2	0.0	3.2	0.0	29.0

通勤・通学先 × 小学校区

小学校区別にみると、いずれも「滋賀県内（竜王町以外）」が最も高く、【竜王小学校区】では【竜王西小学校区】よりも「竜王町内」の割合が高く、35.7%となっています。

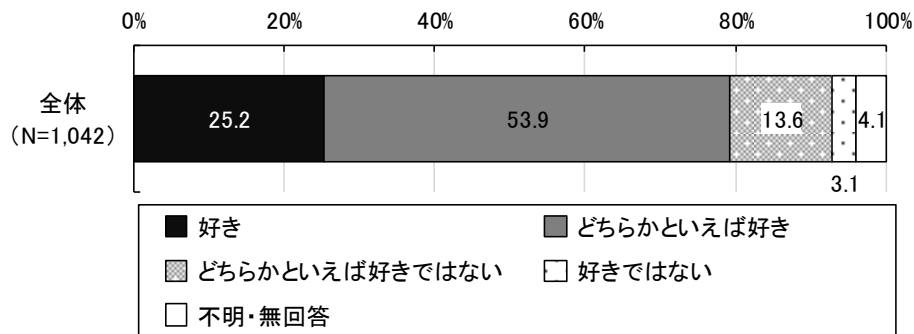
単位：％

区分	有効回答数 (件)	竜王町内	滋賀県内 (竜王町以外)	京都府内	大阪府内	その他の地域	不明・無回答
竜王小学校区	457	35.7	53.4	3.5	1.5	1.1	4.8
竜王西小学校区	204	25.5	57.4	6.9	2.0	2.5	5.9

2 竜王町のイメージについて

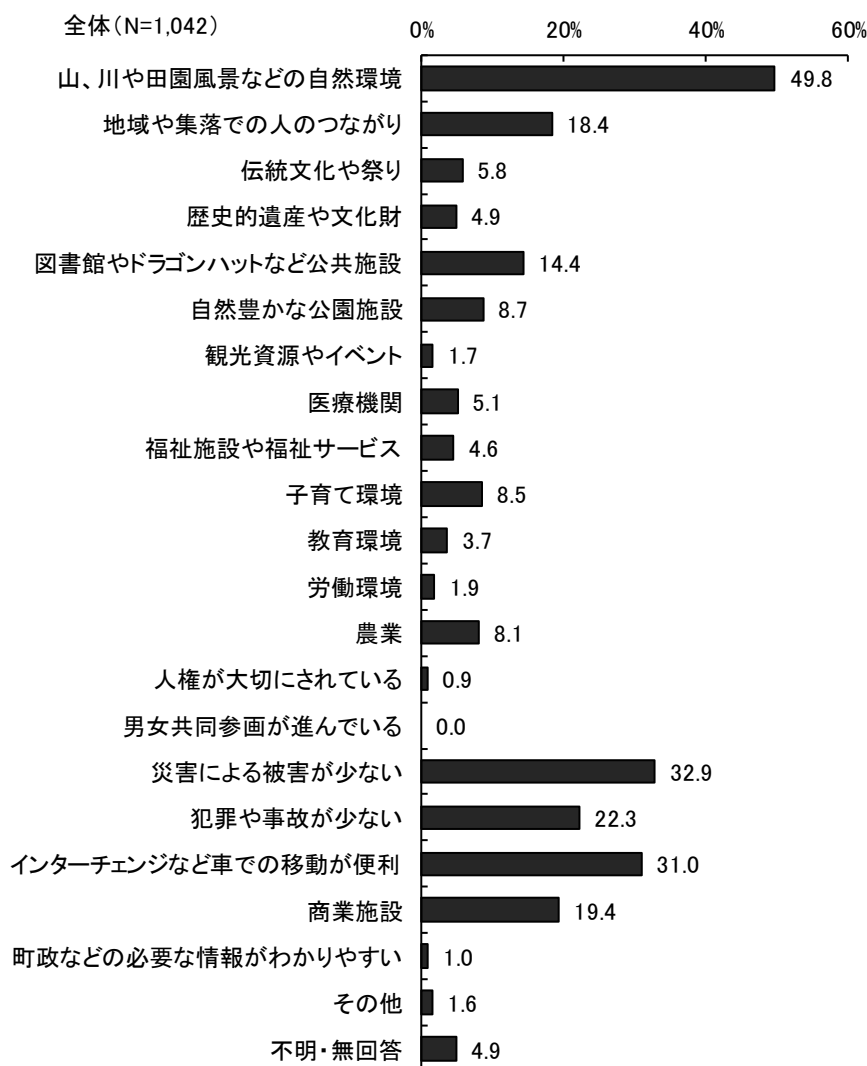
問 13 竜王町が好きですか(単数回答)

「どちらかといえば好き」が 53.9%と最も高く、次いで「好き」が 25.2%、「どちらかといえば好きではない」が 13.6%となっています。



問 14 竜王町の好きなところ(自慢できるところ)はどこですか(複数回答)

「山、川や田園風景などの自然環境」が 49.8%と最も高く、次いで「災害による被害が少ない」が 32.9%、「インターチェンジなど車での移動が便利」が 31.0%となっています。



竜王町の好きなところ × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「山、川や田園風景などの自然環境」が最も高くなっており、なかでも【女性】の方が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	山、川や田園風景などの自然環境	地域や集落での人のつながり	伝統文化や祭り	歴史的遺産や文化財	図書館やドラゴンハットなど公共施設	自然豊かな公園施設	観光資源やイベント	医療機関	福祉施設やサービス	子育て環境	教育環境
男性	508	47.6	21.1	7.3	5.7	12.0	7.1	2.2	5.3	4.1	6.9	3.7
女性	501	53.5	16.6	4.0	4.0	16.6	10.2	1.2	5.0	4.8	9.8	3.8

区分	労働環境	農業	人権が大切にされている	男女共同参画が進んでいる	災害による被害が少ない	犯罪や事故が少ない	インターチェンジなど車での移動が便利	商業施設	町政など必要な情報がわかりやすい	その他	不明・無回答
男性	3.0	7.9	1.6	0.0	30.3	22.8	33.7	17.7	1.6	1.2	5.3
女性	0.8	8.0	0.2	0.0	35.1	21.2	28.1	22.0	0.4	2.0	4.2

竜王町の好きなところ × 年代

年代別にみると、【20歳未満】では「商業施設」、【20歳以上】では「山、川や田園風景などの自然環境」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	山、川や田園風景などの自然環境	地域や集落での人のつながり	伝統文化や祭り	歴史的遺産や文化財	図書館やドラゴンハットなど公共施設	自然豊かな公園施設	観光資源やイベント	医療機関	福祉施設やサービス	子育て環境	教育環境
20歳未満	11	36.4	9.1	9.1	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2
20歳代	97	46.4	12.4	5.2	4.1	15.5	9.3	6.2	2.1	0.0	7.2	4.1
30歳代	116	46.6	11.2	4.3	4.3	22.4	15.5	2.6	4.3	2.6	19.8	6.9
40歳代	138	42.0	15.9	4.3	4.3	18.8	7.2	2.9	5.8	2.9	19.6	5.8
50歳代	172	47.1	19.8	6.4	4.7	15.1	7.6	0.6	2.9	0.6	7.6	5.2
60～64歳	102	51.0	16.7	8.8	4.9	8.8	13.7	2.0	4.9	2.0	8.8	2.0
65～69歳	130	54.6	21.5	5.4	5.4	9.2	7.7	0.0	5.4	3.1	5.4	1.5
70～74歳	116	52.6	25.9	5.2	5.2	9.5	9.5	1.7	4.3	6.9	0.9	1.7
75歳以上	139	63.3	25.2	6.5	6.5	12.9	2.2	0.0	11.5	16.5	0.0	0.7

区分	労働環境	農業	人権が大切にされている	男女共同参画が進んでいる	災害による被害が少ない	犯罪や事故が少ない	インターチェンジなど車での移動が便利	商業施設	町政など必要な情報がわかりやすい	その他	不明・無回答
20歳未満	0.0	9.1	0.0	0.0	36.4	18.2	18.2	54.5	0.0	9.1	0.0
20歳代	3.1	9.3	0.0	0.0	23.7	20.6	33.0	35.1	0.0	1.0	3.1
30歳代	0.9	7.8	0.0	0.0	14.7	19.0	36.2	25.9	0.0	5.2	3.4
40歳代	2.2	5.8	0.7	0.0	23.2	20.3	33.3	27.5	0.7	2.2	4.3
50歳代	2.9	6.4	1.7	0.0	29.1	23.8	32.6	20.3	1.7	1.7	7.6
60～64歳	1.0	2.9	1.0	0.0	39.2	28.4	36.3	13.7	0.0	1.0	2.9
65～69歳	0.0	13.1	1.5	0.0	46.2	24.6	35.4	13.1	0.8	0.8	3.1
70～74歳	3.4	2.6	0.0	0.0	50.9	28.4	24.1	8.6	1.7	0.0	6.0
75歳以上	1.4	14.4	1.4	0.0	38.1	15.1	18.0	10.8	2.2	0.0	5.8

竜王町の好きなところ × 小学校区

小学校区別にみると【竜王小学校区】【竜王西小学校区】ともに「山、川や田園風景などの自然環境」の割合が最も高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数(件)	山、川や田園風景などの自然環境	地域や集落での人のつながり	伝統文化や祭り	歴史的遺産や文化財	図書館や公民館など公共施設	公園施設	観光資源やイベント	医療機関	福祉施設やサービス	子育て環境	教育環境
竜王小学校区	665	49.0	20.5	7.4	4.7	15.0	9.2	1.7	5.1	4.2	7.7	3.0
竜王西小学校区	332	53.9	15.7	2.7	5.1	13.0	8.1	2.1	4.8	5.1	9.9	5.1

区分	労働環境	農業	人権が大切にされている	男女共同参画が進んでいる	災害による被害が少ない	犯罪や事故が少ない	インターネットでの移動が便利	商業施設	町政など必要な情報がわかりやすい	その他	不明・無回答
竜王小学校区	2.0	8.9	0.6	0.0	33.5	22.0	29.9	19.1	0.9	1.4	4.5
竜王西小学校区	1.2	6.0	1.5	0.0	32.2	23.2	32.2	19.6	1.2	1.8	5.4

竜王町の好きなところ × 愛着

愛着別にみると、【好き】では「山、川や田園風景などの自然環境」、【好きではない】では「インターチェンジなど車での移動が便利」が最も高くなっています。

単位: %

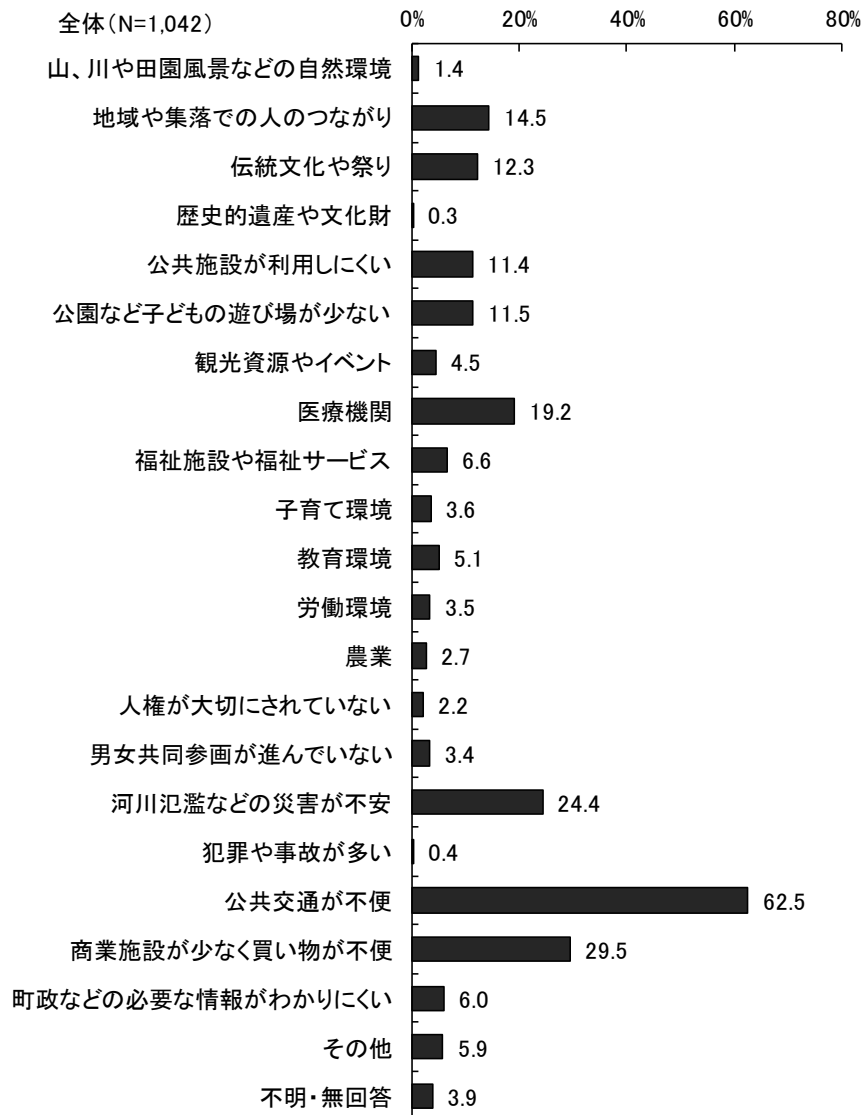
区分	有効回答数(件)	山、川や田園風景などの自然環境	地域や集落での人のつながり	伝統文化や祭り	歴史的遺産や文化財	図書館や公民館など公共施設	公園施設	観光資源やイベント	医療機関	福祉施設やサービス	子育て環境	教育環境
好き	825	55.9	21.2	6.7	5.3	14.9	9.3	1.8	5.6	5.0	9.8	4.5
好きではない	174	26.4	4.6	2.3	4.0	12.1	6.3	1.1	2.3	4.0	3.4	0.6

区分	労働環境	農業	人権が大切にされている	男女共同参画が進んでいる	災害による被害が少ない	犯罪や事故が少ない	インターネットでの移動が便利	商業施設	町政など必要な情報がわかりやすい	その他	不明・無回答
好き	2.4	8.6	1.1	0.0	34.2	22.5	30.1	20.0	1.0	1.5	1.1
好きではない	0.0	5.2	0.0	0.0	29.3	21.3	36.2	19.0	1.1	2.9	16.7

※【好き】は「好き」と「どちらかといえば好き」の合計、【好きではない】は「好きではない」と「どちらかといえば好きではない」の合計

問 15 竜王町の好きではないところ(改善した方がいいところ)はどこですか(複数回答)

「公共交通が不便」が 62.5%と最も高く、次いで「商業施設が少なく買い物が不便」が 29.5%、「河川氾濫などの災害が不安」が 24.4%となっています。



竜王町の好きではないところ × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「公共交通が不便」が最も高くなっており、なかでも【女性】の方が高くなっています。

単位: %													
区分	有効回答数(件)	山、川や田園風景などの自然環境	地域や集落での人のつながり	伝統文化や祭り	歴史的遺産や文化財	公共施設が利用しにくい	公園など子どもの遊び場が少ない	観光資源やイベント	医療機関	福祉施設や福祉サービス	子育て環境	教育環境	
男性	508	1.8	14.8	13.2	0.2	11.4	9.8	4.5	17.7	6.3	3.3	5.5	
女性	501	1.2	13.8	11.8	0.4	11.4	14.0	4.8	20.4	6.8	3.4	4.2	

区分	労働環境	農業	人権が大切にされていない	男女共同参画が進んでいない	河川氾濫などの災害が不安	犯罪や事故が多い	公共交通が不便	商業施設が少なく買い物が不便	町政などの必要な情報がわかりにくい	その他	不明・無回答		
男性	4.3	3.5	2.2	2.6	27.2	0.4	61.4	29.9	6.9	7.7	3.9		
女性	2.8	2.0	2.2	3.8	21.6	0.4	64.1	28.9	5.0	4.4	3.4		

竜王町の好きではないところ × 年代

年代別にみると、いずれの年代でも「公共交通が不便」が最も高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数 (件)	山、川や田園風景などの自然環境	地域や集落での人のつながり	伝統文化や祭り	歴史的遺産や文化財	公共施設が利用しにくい	公園など子どもの遊び場が少ない	観光資源やイベント	医療機関	福祉施設や福祉サービス	子育て環境	教育環境
20歳未満	11	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	9.1	36.4	0.0	0.0	0.0
20歳代	97	0.0	12.4	6.2	0.0	23.7	14.4	10.3	18.6	8.2	6.2	3.1
30歳代	116	0.0	13.8	8.6	0.0	8.6	20.7	6.9	20.7	6.9	8.6	7.8
40歳代	138	2.2	17.4	17.4	0.7	11.6	18.8	3.6	27.5	5.1	3.6	8.7
50歳代	172	1.7	19.2	19.8	0.6	8.1	8.7	4.1	15.7	5.8	2.3	6.4
60～64歳	102	1.0	8.8	7.8	0.0	7.8	11.8	2.9	21.6	9.8	2.9	4.9
65～69歳	130	1.5	12.3	9.2	0.0	9.2	6.9	1.5	20.8	6.2	3.8	2.3
70～74歳	116	2.6	19.0	17.2	0.0	8.6	6.0	4.3	14.7	5.2	0.9	6.0
75歳以上	139	2.2	10.1	7.2	0.7	16.5	8.6	4.3	12.9	6.5	0.7	1.4

区分	労働環境	農業	人権が大切にされていない	男女共同参画が進んでいない	河川氾濫などの災害が不安	犯罪や事故が多い	公共交通が不便	商業施設が少なく買い物が不便	町政などの必要な情報がわかりにくい	その他	不明・無回答
20歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3	0.0	72.7	27.3	18.2	0.0	9.1
20歳代	4.1	1.0	1.0	0.0	19.6	1.0	56.7	26.8	6.2	7.2	0.0
30歳代	2.6	2.6	0.9	3.4	16.4	0.0	62.9	26.7	2.6	6.9	4.3
40歳代	2.9	2.9	2.2	1.4	18.8	1.4	62.3	30.4	5.1	3.6	1.4
50歳代	3.5	3.5	1.2	4.1	25.0	0.6	68.6	29.1	2.3	5.8	2.3
60～64歳	8.8	4.9	0.0	1.0	27.5	0.0	58.8	32.4	8.8	7.8	2.9
65～69歳	3.1	2.3	4.6	7.7	34.6	0.0	60.8	27.7	10.0	5.4	0.8
70～74歳	0.9	3.4	4.3	4.3	27.6	0.0	59.5	31.0	6.0	6.9	7.8
75歳以上	3.6	1.4	3.6	3.6	24.5	0.0	65.5	32.4	7.2	5.8	9.4

竜王町の好きではないところ × 小学校区

小学校区別にみると【竜王小学校区】【竜王西小学校区】ともに「公共交通が不便」の割合が最も高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数 (件)	山、川や田園風景などの自然環境	地域や集落での人のつながり	伝統文化や祭り	歴史的遺産や文化財	公共施設が利用しにくい	公園など子どもの遊び場が少ない	観光資源やイベント	医療機関	福祉施設や福祉サービス	子育て環境	教育環境
竜王小学校区	665	1.2	15.3	14.0	0.5	10.2	12.3	5.0	18.5	5.9	4.5	5.3
竜王西小学校区	332	1.8	11.4	8.1	0.0	12.7	9.6	3.6	20.5	7.8	1.2	4.8

区分	労働環境	農業	人権が大切にされていない	男女共同参画が進んでいない	河川氾濫などの災害が不安	犯罪や事故が多い	公共交通が不便	商業施設が少なく買い物が不便	町政などの必要な情報がわかりにくい	その他	不明・無回答
竜王小学校区	4.1	2.6	2.4	2.7	26.8	0.6	62.1	28.0	5.9	6.0	3.3
竜王西小学校区	2.4	3.3	1.8	4.5	19.6	0.0	64.8	33.1	6.0	6.0	5.1

竜王町の好きではないところ × 愛着

愛着別にみると、【好き】【好きではない】いずれも「公共交通が不便」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	山、川や田園風景などの自然環境	地域や集落での人のつながり	伝統文化や祭り	歴史的遺産や文化財	公共施設が利用しにくい	公園など子どもの遊び場が少ない	観光資源やイベント	医療機関	福祉施設や福祉サービス	子育て環境	教育環境
好き	825	1.5	11.3	10.7	0.4	11.4	12.2	4.4	19.0	6.9	3.6	4.8
好きではない	174	1.7	29.9	21.8	0.0	14.4	10.3	5.2	21.3	5.7	4.0	6.3

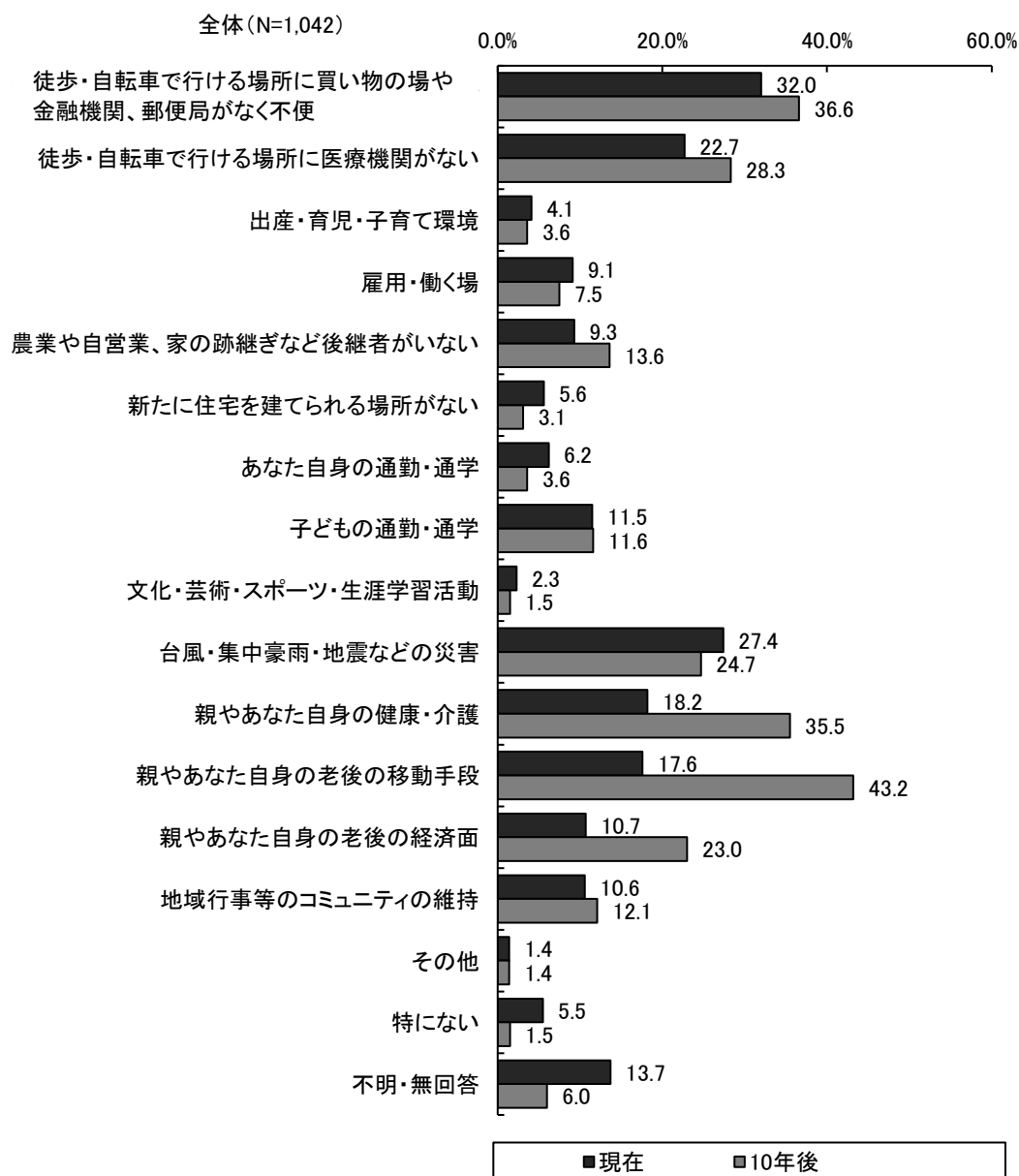
区分	労働環境	農業	人権が大切にされていない	男女共同参画が進んでいない	河川氾濫などの災害が不安	犯罪や事故が多い	公共交通が不便	商業施設が少なく買い物が不便	報町政などの必要な情報がわかりにくい	その他	不明・無回答
好き	3.4	2.5	1.8	3.8	25.8	0.5	64.1	27.8	6.5	5.7	3.2
好きではない	4.0	3.4	4.6	2.3	18.4	0.0	56.9	40.2	4.6	6.9	1.7

※【好き】は「好き」と「どちらかといえば好き」の合計、【好きではない】は「好きではない」と「どちらかといえば好きではない」の合計

問 16 生活する上で、現在のお困りのこと、10年後の生活を考えたとき不安なことはありますか (複数回答)

現在の困りごとでは、「徒歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便」が32.0%と最も高く、次いで「台風・集中豪雨・地震などの災害」が27.4%、「徒歩・自転車で行ける場所に医療機関がない」が22.7%となっています。

10年後の生活を考えたときの不安なことでは、「親やあなた自身の老後の移動手段」が43.2%と最も高く、次いで「徒歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便」が36.6%、「親やあなた自身の健康・介護」が35.5%となっています。



現在の困りごと × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「徒歩・自転車で行ける場所」に買い物の場や金融機関、郵便局がなく不便」が最も高く、性別で特筆すべき差はみられませんでした。

単位：％

区分	有効回答数（件）	がや る金 融機 関・ 郵便 局場 が不 便	徒歩・自転車で行ける場所 にない	医療機関がない	徒歩・自転車で行ける場所	環境・育児・子育て	雇用・働く場	後継者がいないなど	農業や自営業、家の跡継ぎなど	新たに住宅を建てる場所がない	通勤・通学	子どもの通学	文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動	台風・集中豪雨・地震などの災害	親やあなたの健康・介護
男性	508	31.5	22.4	3.5	8.3	11.2	9.3	5.1	11.4	3.0	28.1	16.9			
女性	501	32.1	22.6	4.6	10.2	7.6	2.2	7.8	11.8	1.8	26.5	19.2			

区分	老親やあなたの移動手段	老親やあなたの経済面	維持・地域行事等	その他	特にな	不明・無回答
男性	16.7	12.0	12.0	1.8	5.7	13.2
女性	17.8	10.0	8.8	1.0	5.4	14.0

現在の困りごと × 年代

年代別にみると、【20～50 歳代】【75 歳以上】で「徒歩・自転車で行ける場所」に買い物の場や金融機関、郵便局がなく不便」が最も高くなっており、その他の年代では、【20 歳未満】で「あなた自身の通勤・通学」が、【60～74 歳】で「台風・集中豪雨・地震などの災害」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	が なく不便	徒歩・自転車 の場所に行ける や金融機関・郵便局	徒歩・自転車 で行ける場所 にない	医療機関がない	環境・育児・子育て	雇用・働く場	後継者がいない	農業や自営業、 家の跡継ぎなど	新たに住宅を建てる 場所がない	あなた自身の 通勤・通学	子どもの 通勤・通学	文化・芸術・ スポーツ・生涯 学習活動	台風・集中豪雨・ 地震などの災害	健康・あなた自身の 介護
20歳未満	11	36.4	9.1	0.0	27.3	9.1	0.0	63.6	0.0	9.1	27.3	0.0	9.1	27.3	0.0
20歳代	97	44.3	35.1	9.3	14.4	3.1	7.2	21.6	2.1	3.1	19.6	8.2	3.1	19.6	8.2
30歳代	116	31.0	21.6	12.9	6.9	6.9	7.8	6.9	18.1	2.6	25.0	6.9	2.6	25.0	6.9
40歳代	138	39.9	27.5	4.3	14.5	4.3	6.5	10.1	29.7	0.0	29.7	13.0	0.0	29.7	13.0
50歳代	172	33.7	22.7	1.2	8.7	8.1	5.2	4.7	11.6	1.7	29.7	24.4	1.7	29.7	24.4
60～64歳	102	29.4	16.7	4.9	12.7	14.7	6.9	2.9	5.9	0.0	33.3	22.5	0.0	33.3	22.5
65～69歳	130	16.2	13.8	1.5	7.7	13.8	6.9	0.8	8.5	5.4	30.0	21.5	5.4	30.0	21.5
70～74歳	116	25.9	18.1	1.7	6.0	12.9	2.6	1.7	6.0	3.4	30.2	17.2	3.4	30.2	17.2
75歳以上	139	34.5	27.3	1.4	2.9	11.5	3.6	0.0	7.2	2.2	23.0	27.3	2.2	23.0	27.3

区分	老親やあなたの移動手段	老親やあなたの経済面	維持・地域行事等	その他	特にな	不明・無回答
20歳未満	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1
20歳代	14.4	11.3	6.2	0.0	3.1	7.2
30歳代	13.8	12.1	9.5	0.9	5.2	13.8
40歳代	18.1	10.9	9.4	2.9	3.6	6.5
50歳代	18.6	12.8	11.6	1.2	5.2	11.6
60～64歳	13.7	12.7	13.7	2.0	3.9	13.7
65～69歳	10.8	8.5	11.5	0.8	10.8	19.2
70～74歳	18.1	7.8	14.7	1.7	6.0	19.8
75歳以上	29.5	11.5	7.2	2.2	6.5	15.8

現在の困りごと × 小学校区

小学校区別にみると、【竜王小学校区】では「台風・集中豪雨・地震などの災害」、【竜王西小学校区】では「徒歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	がやる歩・自転車で金融機関・郵便局場	医療機関がない	徒歩・自転車で行ける場所がない	環境・産・育児・子育て	雇用・働く場	後継者がいないなど	農業や自営業、家の跡継ぎなど	新たに住宅を建てられない場所がない	通勤・通学	あなたの自身の通勤・通学	子どもの通学	文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動	台風・集中豪雨・地震などの災害	健康・あなた自身の健康
竜王小学校区	665	27.2	16.4	5.6	10.1	11.4	6.6	6.6	11.9	2.0	28.4	18.8			
竜王西小学校区	332	40.1	35.2	1.2	6.9	6.0	3.6	6.3	11.4	3.0	23.2	16.3			

区分	老親やあなた自身の移動手段	老親やあなた自身の経済面	維持・コミュニティの	その他	特にな	不明・無回答
竜王小学校区	17.6	12.0	11.9	1.4	5.1	13.2
竜王西小学校区	18.1	8.4	6.9	1.8	6.0	15.4

現在の困りごと × 愛着

愛着別にみると、【好き】【好きではない】ともに「徒歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便」が最も高く、愛着別で特筆すべき差はみられませんでした。

単位：％

区分	有効回答数（件）	がや る金 融機 関・ 郵便 局場 が不 便	徒歩・自 転車 で行 ける 場所 に買 い物 の場 所が ない	医療機 関が ない	徒歩・自 転車 で 行ける 場所 がない	環境・産 ・育 児・子 育て	雇用・働 く場	後継者 がいない など	農業や 自営業、 家の跡 継ぎなど	新たに 住宅を 建て られない 場所が ない	あなた 自身の 通勤・ 通学	子ども の通 学	文化・ 芸術・ スポーツ・ 生涯 学習活 動	台風・ 集中豪 雨・地 震など の災害	親や あなた 自身の 健康・ 介護
好き	825	32.6	23.4	4.4	8.2	9.8	5.8	6.7	11.6	2.7	28.4	18.8			
好きではない	174	32.2	22.4	4.0	14.4	8.0	5.2	4.6	12.1	0.0	23.0	17.8			

区分	老親やあなた自身の移動手段	老親やあなた自身の経済面	維持・コミュニティの	その他	特にな	不明・無回答
好き	17.1	9.3	10.5	1.1	5.7	12.1
好きではない	21.3	17.2	12.6	2.3	4.0	14.9

※【好き】は「好き」と「どちらかといえば好き」の合計、【好きではない】は「好きではない」と「どちらかといえば好きではない」の合計

10年後の不安 × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「親やあなた自身の老後の移動手段」が最も高くなっています。次いで、【男性】では「親やあなた自身の健康・介護」、「徒歩・自転車で行ける場所」に買い物の場や金融機関、郵便局がなく不便」、【女性】では「徒歩・自転車で行ける場所」に買い物の場や金融機関、郵便局がなく不便」、「親やあなた自身の健康・介護」が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	がやる徒歩・自転車で行ける場所、金融機関、郵便局がなく不便	医療機関がない	徒歩・自転車で行ける場所	環境・出産・育児・子育て	雇用・働く場	後継者がいない	農業や自営業、家の跡継ぎなど	新たに住宅を建てられない場所	あなた自身の通勤・通学	子どもの通学	スポーツ・芸術・生涯学習活動	文化・芸術・生涯学習活動	地震・集中豪雨・台風などの災害	親やあなた自身の健康・介護
男性	508	32.7	26.0	3.1	8.3	17.7	4.9	3.7	10.0	2.2	26.4	32.9			
女性	501	41.1	30.5	4.0	6.6	9.8	1.4	3.6	13.6	1.0	22.6	38.5			

区分	老親やあなた自身の老後の移動手段	老親やあなた自身の老後の経済面	維持・地域行事等	その他	特にな	不明・無回答
男性	40.6	21.9	16.1	2.0	2.2	6.3
女性	46.3	25.1	7.8	1.0	1.0	4.8

10年後の不安 × 年代

年代別にみると、【30～50 歳代】【65～69 歳】【75 歳以上】で「親やあなた自身の老後の移動手段」が最も高くなっており、その他の年代では、【20 歳未満】で「子どもの通勤・通学」が、【20 歳代】【60～64 歳】で「徒歩・自転車で行ける場所」に買い物の場や金融機関、郵便局がなく不便」が、【70～74 歳】では「親やあなた自身の健康・介護」がそれぞれ高い割合となっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	がやる徒歩・自転車で行ける場所、金融機関、郵便局がなく不便	医療機関がない	徒歩・自転車で行ける場所	環境・出産・育児・子育て	雇用・働く場	後継者がいない	農業や自営業、家の跡継ぎなど	新たに住宅を建てられない場所	あなた自身の通勤・通学	子どもの通学	スポーツ・芸術・生涯学習活動	文化・芸術・生涯学習活動	地震・集中豪雨・台風などの災害	親やあなた自身の健康・介護
20歳未満	11	18.2	0.0	9.1	18.2	9.1	0.0	18.2	36.4	9.1	18.2	18.2			
20歳代	97	37.1	29.9	16.5	11.3	10.3	5.2	7.2	18.6	5.2	13.4	29.9			
30歳代	116	31.0	24.1	8.6	6.9	7.8	2.6	5.2	33.6	0.9	23.3	31.0			
40歳代	138	42.0	34.1	1.4	10.1	8.7	3.6	6.5	21.7	0.0	23.2	30.4			
50歳代	172	36.0	33.1	1.2	12.2	14.5	3.5	4.7	5.8	1.2	21.5	41.9			
60～64歳	102	45.1	29.4	2.9	11.8	20.6	4.9	1.0	5.9	0.0	30.4	35.3			
65～69歳	130	45.4	30.8	0.8	3.1	17.7	3.1	1.5	1.5	3.1	30.0	34.6			
70～74歳	116	34.5	22.4	0.0	0.9	12.1	1.7	0.9	2.6	0.9	30.2	48.3			
75歳以上	139	25.2	22.3	2.2	2.9	16.5	1.4	0.0	5.0	1.4	25.9	33.8			

区分	老親やあなた自身の老後の移動手段	老親やあなた自身の老後の経済面	維持・地域行事等	その他	特にな	不明・無回答
20歳未満	27.3	18.2	18.2	0.0	0.0	9.1
20歳代	29.9	15.5	7.2	0.0	3.1	6.2
30歳代	42.2	26.7	13.8	1.7	2.6	1.7
40歳代	46.4	24.6	9.4	2.9	1.4	2.9
50歳代	44.2	28.5	10.5	1.7	0.6	4.1
60～64歳	41.2	24.5	10.8	1.0	0.0	2.0
65～69歳	54.6	21.5	18.5	0.8	2.3	1.5
70～74歳	47.4	27.6	12.9	0.9	0.0	9.5
75歳以上	37.4	15.1	12.2	2.2	2.9	18.0

10年後の不安 × 小学校区

小学校区別にみると、【竜王小学校区】では「親やあなた自身の老後の移手段」、【竜王西小学校区】では「徒歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	がやる歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便	医療機関がない	徒歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便	環境・子育て・子育て	雇用・働く場	後継者がいないなど	農業や自営業、後継者がいないなど	新たに住宅を建て	通勤・通学	子どもの通学	文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動	台風・集中豪雨・地震などの災害	健康・介護
竜王小学校区	665	32.0	23.3	4.8	8.3	16.5	3.9	3.9	12.6	1.5	26.3	38.0		
竜王西小学校区	332	46.4	37.7	1.2	6.0	7.8	1.8	3.0	10.2	1.8	18.7	32.5		

区分	老親やあなた自身の移動手段	老親やあなた自身の経済面	維持・地域行事等	その他	特にな	不明・無回答
竜王小学校区	42.1	23.6	13.7	1.2	1.5	4.8
竜王西小学校区	44.9	22.6	8.1	2.1	1.5	8.4

10年後の不安 × 愛着

愛着別にみると、【好き】【好きではない】ともに「親やあなた自身の老後の移手段」が最も高く、愛着別で特筆すべき差はみられませんでした。

単位：％

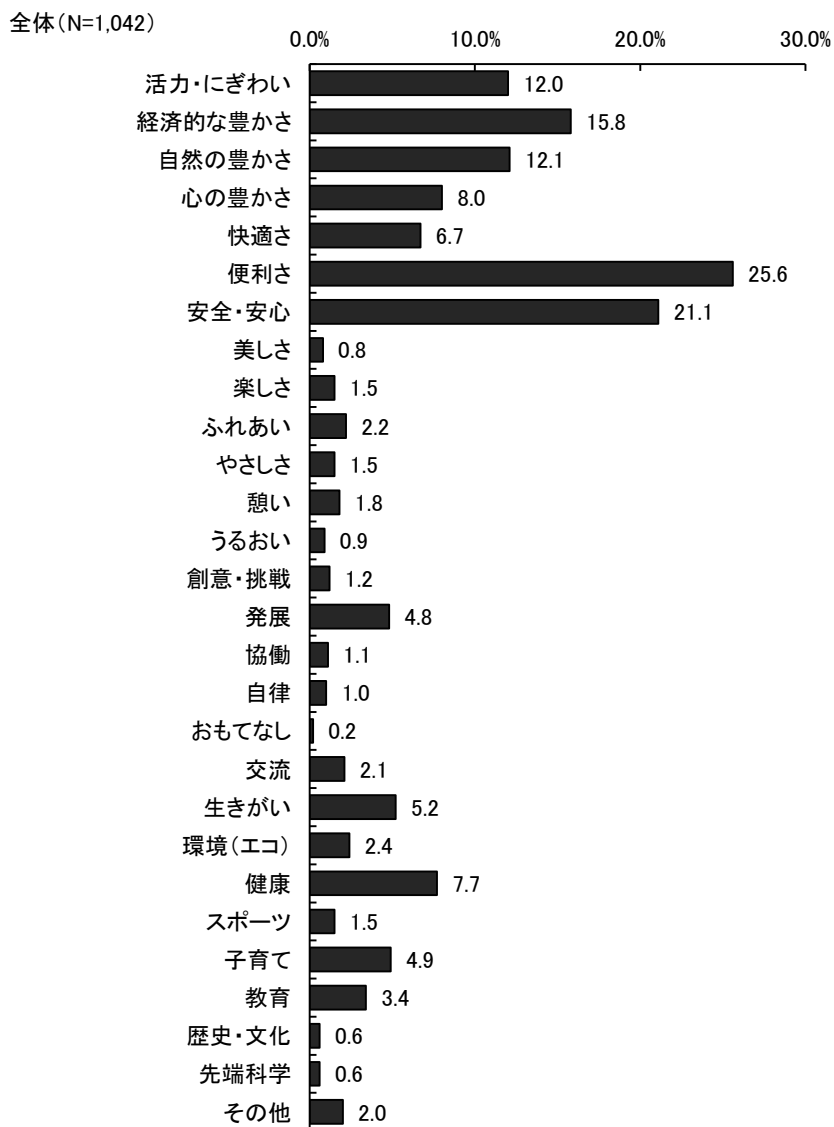
区分	有効回答数（件）	がやる歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便	医療機関がない	徒歩・自転車で行ける場所に行き物の場や金融機関、郵便局がなく不便	環境・子育て・子育て	雇用・働く場	後継者がいないなど	農業や自営業、後継者がいないなど	新たに住宅を建て	通勤・通学	子どもの通学	文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動	台風・集中豪雨・地震などの災害	健康・介護
好き	825	36.8	28.1	3.8	7.3	13.7	2.8	3.9	12.1	1.6	25.9	37.1		
好きではない	174	38.5	32.8	4.0	9.8	13.2	5.2	2.9	8.6	0.6	19.0	31.0		

区分	老親やあなた自身の移動手段	老親やあなた自身の経済面	維持・地域行事等	その他	特にな	不明・無回答
好き	42.1	23.2	12.4	1.3	1.6	4.7
好きではない	50.6	24.7	12.6	1.7	1.7	5.7

※【好き】は「好き」と「どちらかといえば好き」の合計、【好きではない】は「好きではない」と「どちらかといえば好きではない」の合計

問 17 10 年後の竜王町にどのようなまちであってほしいと思いますか(複数回答)

10 年後の竜王町にどんなまちであってほしいかでは、「便利さ」が 25.6%と最も高く、次いで「安全・安心」が 21.1%、「経済的豊かさ」が 15.8%となっています。



■主な回答

1. 活力・にぎわい (125 件)
・若い世代が多く住み、活力がみなぎっている
・人口が増え、店舗もたくさんあり、便利に暮らせるまち
・若い人が町に残り、地域行事が維持できる
2. 経済的な豊かさ (165 件)
・町民がいつまでも働ける雇用を確保できる事
・企業を誘致し、財政を豊かにする
・経済的に豊かで、町のサービスが行き届いている
3. 自然の豊かさ (126 件)
・雪野山、鏡山などの緑豊かな自然が守られ、きれいな景観が残っている
・田園風景が守られ、自然豊かなまち
・自然と調和がとれたまち

4. 心の豊かさ (83 件)
・物質的な豊かさよりも心の安らぎが得られるような環境
・みんなが思いやり、手を取りあい、ご近所付き合いできる
・あいさつができるまち
5. 快適さ (70 件)
・大人から子どもまで住みよいまちになってほしい
・移動交通が充実、インフラ環境が整っている
・自力で医療機関、買い物等ができる快適に生活できるまち
6. 便利さ (267 件)
・交通の便の良さ。気楽に医療機関や商業施設に行ける
・交通の面で、車がないと不便なので便利になってほしい
・買い物や娯楽施設が増えてほしい
7. 安全・安心 (220 件)
・災害に強く事件や事故も少なく安心して暮らせる
・歩道、車道、自転車道、信号などの整備
・子どもだけで遊んでいても地域の見守りがあり、安全
8. 美しさ (8 件)
・自然をもう少し残して美しさを残してほしい
・住民が増えても変わらない美しさを保つ
・美しい田園風景
9. 楽しさ (16 件)
・竜王町に住みたいと思えるようなイベントや商業施設
・地域コミュニティで楽しい催事がある
・身近な場所に憩いの場がある
10. ふれあい (23 件)
・人と人とのつながりが大切にされている
・老人同士が楽しく時間を過ごせる場所がほしい
・未就学児から小学生の子、シルバー世代が利用出来る公園や場所がほしい
11. やさしさ (16 件)
・お互いを思いやり優しい心を持った人たちのまち
・子どもや老人が住みやすい町
・福祉サービスの向上と交通環境の整備がされている
12. 憩い (19 件)
・公共施設の充実。憩いの場。地域任せでない何時も集える場がある
・年代に応じた憩いの場所、活動できる居場所がある
・字と字、地域と学校、地域と職場の人のふれあい。世代を超えてのふれあいの場
13. うるおい (9 件)
・挨拶の飛び交い、人と人の繋がり、心の触れ合いがある
・商業施設や若者が憩えるまち
・経済が潤う
14. 創意・挑戦 (13 件)
・誰もが新しい事に挑戦できる環境がある
・ルールに縛られないクリエイティブな場や仕組みが作り出せる
・竜王町の良い所をもっとアピールできるまち
15. 発展 (50 件)
・商業施設がもっと増えている
・若い人が住みやすいまちに発展
・インターチェンジの利便性を活かして発展し、人口が増えてほしい

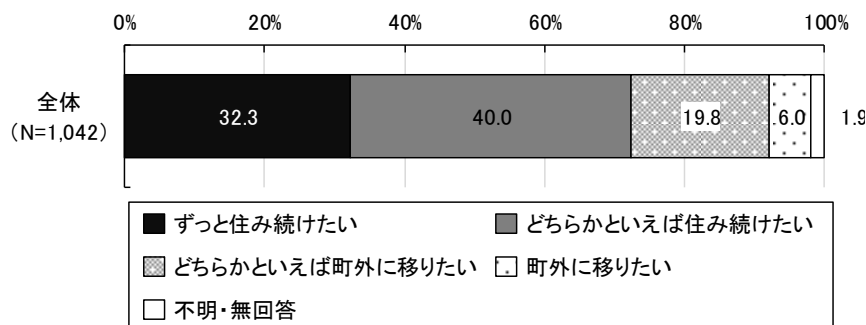
16. 協働（11 件）
・ 様々な世代が一丸となって、竜王町を良くしようと取り組む
・ 地域の住民がお互いさまで助け合って住めるまち
・ 多様な主体によるまちづくりへの参画
17. 自律（10 件）
・ 大企業に頼らない。農業、観光畜産等による経済効果の向上
・ 近隣市町と合併するのではなく、単独で町政運営ができるまち
・ リタイヤした人材が活用できること
18. おもてなし（2 件）
・ 一目見たら美しいインパクトがあるまち
・ 観光客が増える
19. 交流（22 件）
・ 他のまちや市と交流があるほうがよい
・ 地域の行事、交流など人とのつながりがある
・ 老いても話し合える場がほしい
20. 生きがい（54 件）
・ 人々が健康で目的や目標を持ち楽しく生き生きと暮らせるまちづくり
・ 老後の楽しみや生きがいとなる場がある
・ 一人一人が何か好きな事やボランティアなどをし、生きがいが感じられるといい
21. 環境（エコ）（25 件）
・ ゴミ等処理が進んでいること
・ ゴミの分別などしっかりし、環境を大切にする意識を養う
・ 美しい風景があり、ごみや水の問題に意識が高い
22. 健康（80 件）
・ 病院介護施設等の充実
・ 医療制度の充実、個人負担の軽減
・ 予防医学に力を入れ、健やかに生活できるまちに
23. スポーツ（16 件）
・ 健康維持の促進の為に積極的スポーツ施設が活用できる
・ スポーツのできる場所を増やす、ドラゴンハット、老人のできるスポーツ
・ 小中のスポーツを楽しむ環境が整ってない
24. 子育て（51 件）
・ 子育てがしやすいまちになってほしい
・ 仕事しながら安心して子育てできる
・ 若者が住みたいと感じ、どんどん若者が帰ってくるまち
25. 教育（35 件）
・ 少人数だからできる取り組みとして教育に力を入れてほしい
・ 教育機関の施設がほしい
・ 学力が伸び子どもが生き生きと学べること
26. 歴史・文化（6 件）
・ 歴史があるなら、残しておくべき
・ 若い人に継承しやすく、仕組みを見直す
・ 歴史の細やかな説明
27. 先端科学（6 件）
・ 自動運転技術による交通網の整備
・ 町有地としての広い場所に大学等を招く
・ 全国で高専がないのは滋賀県だけ。竜王町に最先端の高専を
28. その他（21 件）
・ 福祉をよりさらに充実してほしい
・ 高齢者が気軽に買い物できるまちにしてほしい
・ 何十年も町に変化がない。町民がわくわくする変化が必要

問 18 あなたが思う 10 年後の理想的な竜王町を実現させるために、ご自身が町民として取り組むことができる(取り組みたい)と思えることはどのようなことですか

①教育・歴史・文化に関すること（13 件）
・ 伝統文化や祭りを盛り上げる
・ 地域行事など子どもたちが竜王町を誇りに思うようにふるまう
・ 子どもたちの学習の場の提供
②福祉・保健・医療・子育てに関すること（31 件）
・ 心身が健康であること。就業を続ける
・ 孤食にならないように子ども食堂に参加したい
・ まず健康に留意し、共助できるように心がけたい
③安全・安心（消防・防犯、見守りなど）に関すること（11 件）
・ 防犯活動に参加
・ 安心安全に住めるように隣との交流をおせっかいと考えず積極的にしていきたい。人と人とのかかわりが大切
・ 今やっているスクールガードを続けて子どもたちの安全を確保したい
④地域（住民参加・コミュニティなど）に関すること（112 件）
・ 地域の行事やイベントに参加する
・ 各種ボランティア活動に参加する
・ 自治会に参加する
⑤自然・環境（環境保全、環境美化など）に関すること（52 件）
・ 町内の環境美化に参加したい
・ できるだけゴミを増やさないように生活していきたい
・ 自然を大切にする
⑥まちの活力（農業・商工業など）に関すること（14 件）
・ 竜王の住みやすさを他町の人に伝えて、少しでも人口増やす
・ スマート農業の開発
・ できるだけ竜王町で買い物をする
⑦行政（参加意識・財政など）に関すること（5 件）
・ 町政に関心を持つ
・ 財政が厳しいと思うので、町税を増やし、町民全員が町を支えていく
・ 町住民の意識改革への町政へ対するアプローチ

問 19 竜王町にこれからも住み続けたいと思いますか(単数回答)

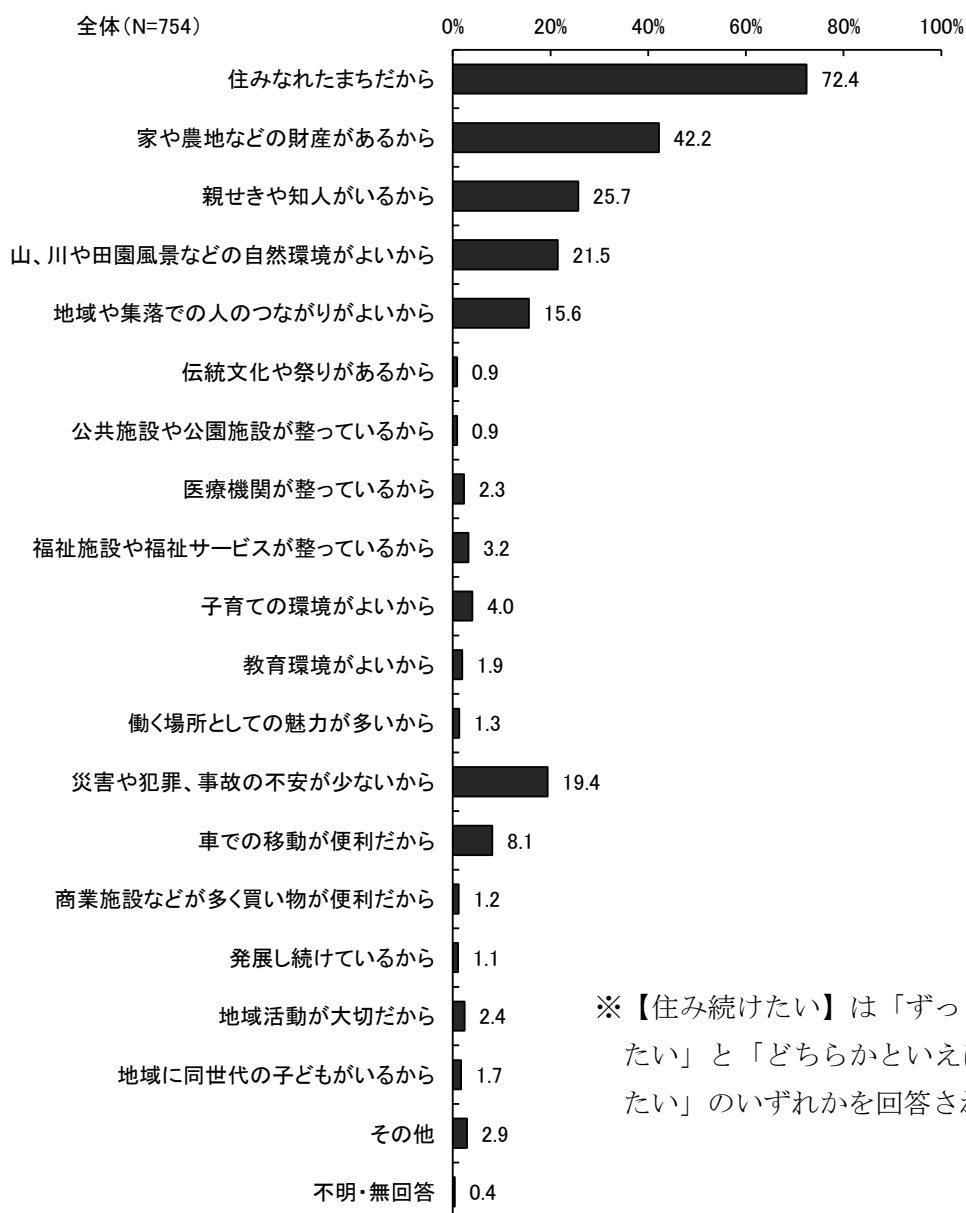
「どちらかといえば住み続けたい」が40.0%と最も高く、次いで「ずっと住み続けたい」が32.3%、「どちらかといえば町外に移りたい」が19.8%となっています。



問 19 で「住み続けたい」と回答された方におたずねします。

問 20 竜王町に住み続けたい主な理由は何ですか(複数回答)

「住みなれたまちだから」が72.4%と最も高く、次いで「家や農地などの財産があるから」が42.2%、「親せきや知人がいるから」が25.7%となっています。

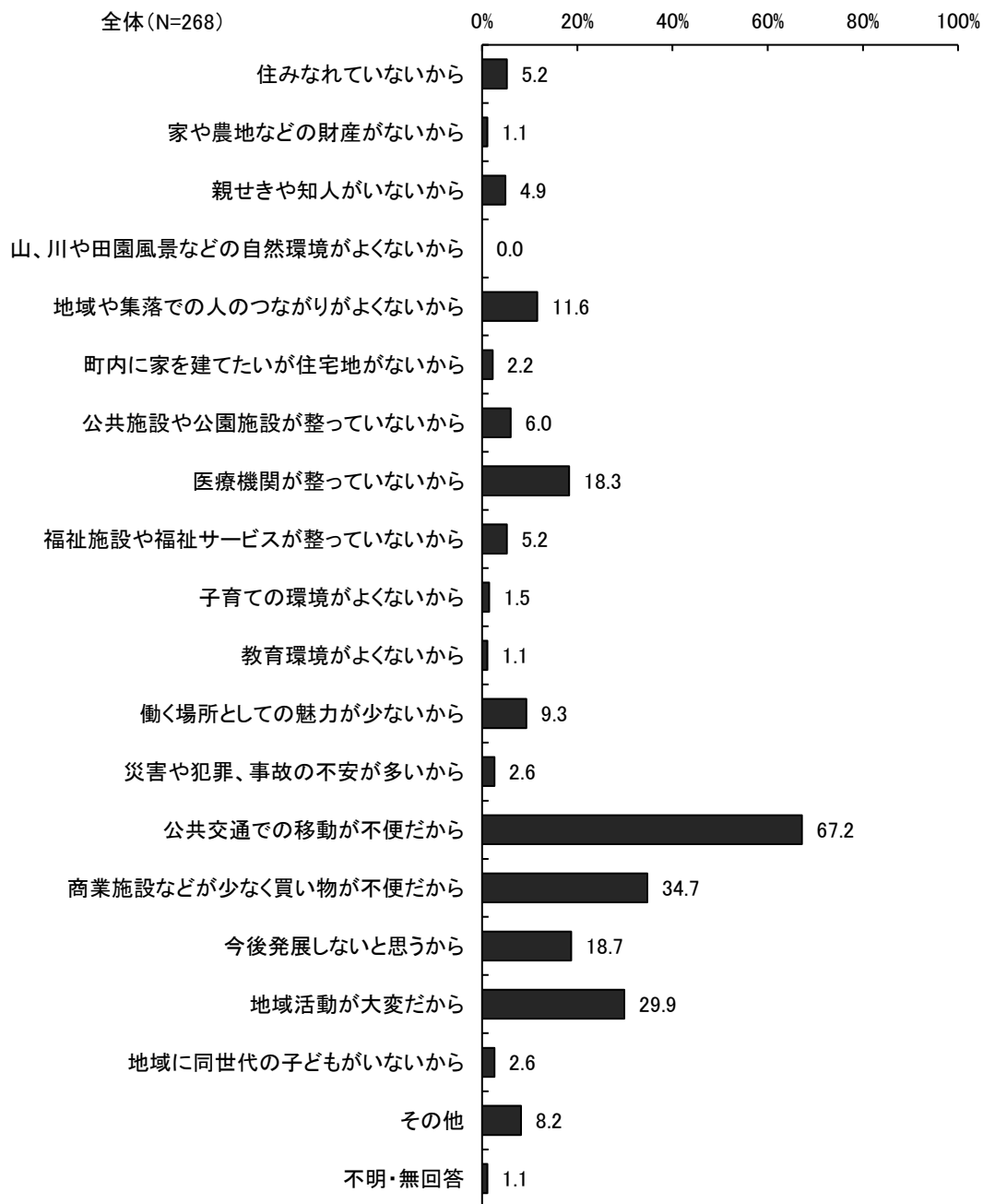


※【住み続けたい】は「ずっと住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」のいずれかを回答された方

問 19 で「町外に移りたい」と回答された方におたずねします

問 21 町外に移りたい主な理由は何ですか(複数回答)

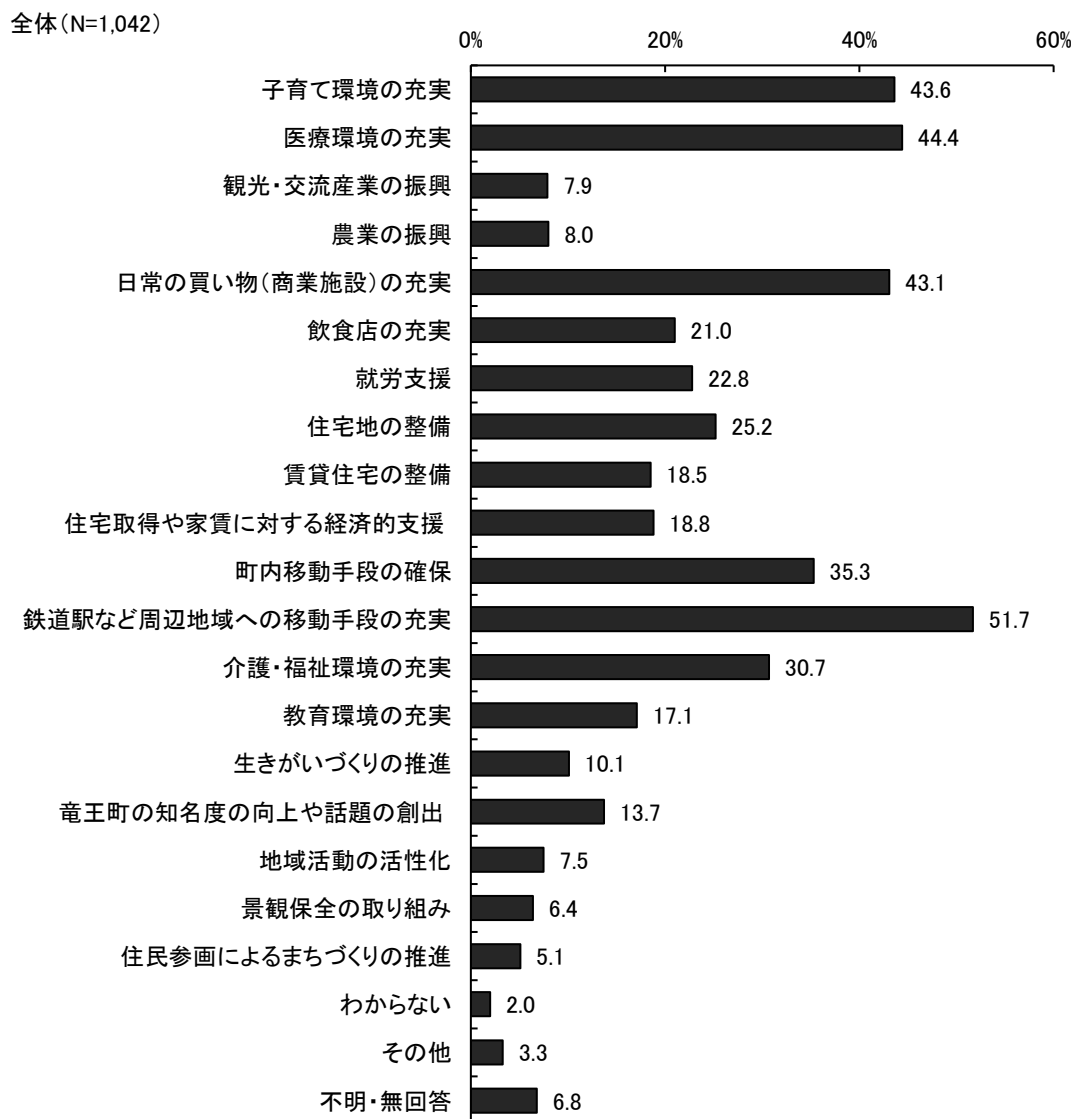
「公共交通での移動が不便だから」が 67.2%と最も高く、次いで「商業施設などが少なく買い物が不便だから」が 34.7%、「地域活動が大変だから」が 29.9%となっています。



※【町外に移りたい】は「どちらかといえば町外に移りたい」と「町外に移りたい」のいずれかを回答された方

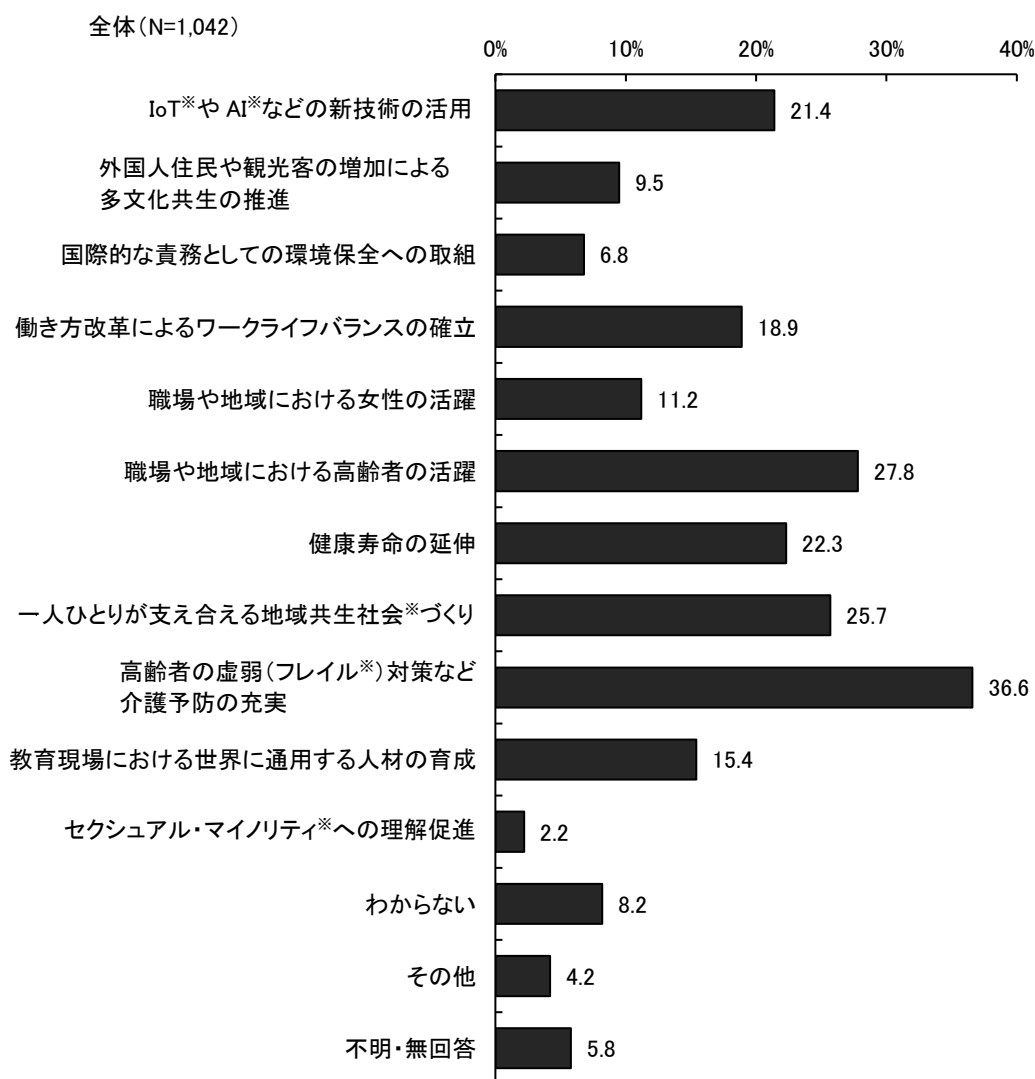
問 22 町内に居住されている方の定住や町外に居住されている方の移住を促進するための取り組みとして効果があると思うものは何ですか(複数回答)

「鉄道駅など周辺地域への移動手段の充実」が51.7%と最も高く、次いで「医療環境の充実」が44.4%、「子育て環境の充実」が43.6%、「日常の買い物(商業施設)の充実」が43.1%となっています。



問 23 これからの竜王町の 10 年間で特に重要になると思うものは何ですか(複数回答)

「高齢者の虚弱対策など介護予防の充実」が 36.6%と最も高く、次いで「職場や地域における高齢者の活躍」が 27.8%、「一人ひとりが支え合える地域共生社会づくり」が 25.7%となっています。



※IoT とは、Internet of Things (モノのインターネット) の略。パソコンやスマホなどの情報通信機器に限らず、様々なモノがインターネットにつながり、より便利な生活やビジネスにつながる仕組みのこと

※AI とは、Artificial Intelligence (人工知能) の略。コンピュータがデータを分析し、推論(知識を基に、新しい結論を得ること)や判断、最適化提案、課題定義や解決、学習(情報から将来使えそうな知識を見つけること)などを行う、人間の知的能力を模倣する技術のこと

※地域共生社会とは、制度や分野ごとの縦割りや支え手・担い手という役割を超えて、地域住民や地域の様々な主体が地域に参画し、人と人、人と資源が世代等を超えてつながることで、住民の生きがいや暮らしが共に創り上げられていく社会のこと

※フレイルとは、「加齢に伴う予備能力低下のため、ストレスに対する回復力が低下した状態」を表す用語であり、要介護状態に至る前段階として位置づけられるが、身体的脆弱性のみならず精神心理的脆弱性や社会的脆弱性などの多面的な問題を抱えやすく、自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすいハイリスク状態を意味する

※セクシュアル・マイノリティとは、何らかの意味で性のあり方が多数派と異なる人のこと。一般的に同性愛者、両性愛者、トランスジェンダー(性同一性障害の当事者含む)などが含まれる。

今後特に重要になるもの × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「高齢者の虚弱対策など介護予防の充実」が最も高くなっています。また、【男性】では「IoTやAIなどの新技術の活用」が高くなっており、一方、【女性】では「職場や地域における女性の活躍」が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	IoTやAIなどの新技術の活用	外国人住民や観光客の増加による多文化共生の推進	国際的な環境保全への取組	働き方改革によるワークライフの確立	職場や地域における女性の活躍	職場や地域における高齢者の活躍	健康寿命の延伸	社会一人ひとりが支える地域共生	高齢者の虚弱対策など介護予防の充実	教育現場における人材の育成	セクシュアル・マイノリティへの理解促進
男性	508	27.6	10.6	6.3	21.5	8.9	29.1	23.0	25.4	36.6	15.4	1.6
女性	501	14.8	8.6	7.4	17.0	13.6	26.3	20.8	26.5	36.9	15.2	3.0

区分	わからない	その他	不明・無回答
男性	5.9	5.5	4.3
女性	10.8	2.8	6.8

今後特に重要になるもの × 年代

年代にみると、【20歳未満】で「IoTやAIなどの新技術の活用」「外国人住民や観光客の増加による多文化共生の推進」「高齢者の虚弱対策など介護予防の充実」、【20歳代以上】では「高齢者の虚弱対策など介護予防の充実」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	IoTやAIなどの新技術の活用	外国人住民や観光客の増加による多文化共生の推進	国際的な環境保全への取組	働き方改革によるワークライフの確立	職場や地域における女性の活躍	職場や地域における高齢者の活躍	健康寿命の延伸	社会一人ひとりが支える地域共生	高齢者の虚弱対策など介護予防の充実	教育現場における人材の育成	セクシュアル・マイノリティへの理解促進
20歳未満	11	27.3	27.3	0.0	18.2	0.0	18.2	9.1	0.0	27.3	18.2	0.0
20歳代	97	29.9	12.4	5.2	27.8	15.5	18.6	7.2	22.7	36.1	14.4	7.2
30歳代	116	25.0	12.1	1.7	25.9	17.2	23.3	19.0	17.2	32.8	19.8	3.4
40歳代	138	23.2	13.8	5.1	20.3	8.0	26.1	17.4	22.5	30.4	19.6	1.4
50歳代	172	24.4	8.7	11.0	23.8	5.2	32.0	16.3	25.6	34.9	15.7	2.9
60～64歳	102	21.6	9.8	4.9	18.6	12.7	39.2	29.4	30.4	44.1	9.8	2.9
65～69歳	130	24.6	6.2	8.5	14.6	13.1	35.4	28.5	33.8	36.2	10.0	1.5
70～74歳	116	12.1	6.0	6.0	13.8	12.1	25.0	33.6	27.6	49.1	13.8	0.0
75歳以上	139	11.5	7.2	10.1	9.4	12.2	24.5	25.9	29.5	33.8	18.7	0.0

区分	わからない	その他	不明・無回答
20歳未満	9.1	0.0	9.1
20歳代	9.3	5.2	2.1
30歳代	8.6	6.9	3.4
40歳代	9.4	7.2	4.3
50歳代	7.6	4.7	4.1
60～64歳	2.9	2.0	2.0
65～69歳	8.5	4.6	5.4
70～74歳	6.0	1.7	8.6
75歳以上	12.2	1.4	12.2

今後特に重要になるもの × 小学校区

小学校区別にみると、【竜王小学校区】【竜王西小学校区】ともに「高齢者の虚弱対策など介護予防の充実」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	ＩｏＴやＡＩなどの 新技術の活用	外国人住民や観光 客の増加による 多文化共生の推進	国際的な環境保 全への取組	働き方改革による パラダイムの確立	職場や地域に おける女性の活躍	職場や地域に おける高齢者の 活躍	健康寿命の延 伸	社会一人ひとりが支 えあえる地域共 生	高齢者の虚 弱対策など介 護	教育現場にお ける人材の育 成	セクシュアル・ マイノリティの 理解促進
竜王小学校区	665	20.6	10.4	7.2	20.6	11.9	28.3	23.5	26.5	37.7	14.4	2.1
竜王西小学校区	332	22.3	7.8	5.7	16.3	10.8	27.7	18.7	24.1	35.5	16.9	2.7

区分	わからない	その他	不明・無回答
竜王小学校区	7.7	3.9	4.7
竜王西小学校区	9.3	4.8	7.2

今後特に重要になるもの × 愛着

愛着別にみると、【好き】【好きではない】ともに「高齢者の虚弱対策など介護予防の充実」が最も高くなっており、愛着別では特筆すべき差はみられません。

単位：％

区分	有効回答数（件）	ＩｏＴやＡＩなどの 新技術の活用	外国人住民や観光 客の増加による 多文化共生の推進	国際的な環境保 全への取組	働き方改革による パラダイムの確立	職場や地域に おける女性の活躍	職場や地域に おける高齢者の 活躍	健康寿命の延 伸	社会一人ひとりが支 えあえる地域共 生	高齢者の虚 弱対策など介 護	教育現場にお ける人材の育 成	セクシュアル・ マイノリティの 理解促進
好き	825	20.8	10.5	7.4	19.5	12.0	29.2	23.4	28.6	37.3	14.7	2.1
好きではない	174	24.1	5.7	5.2	19.5	8.6	23.0	16.1	13.8	33.9	21.3	3.4

区分	わからない	その他	不明・無回答
好き	7.3	4.1	4.6
好きではない	10.9	4.0	8.6

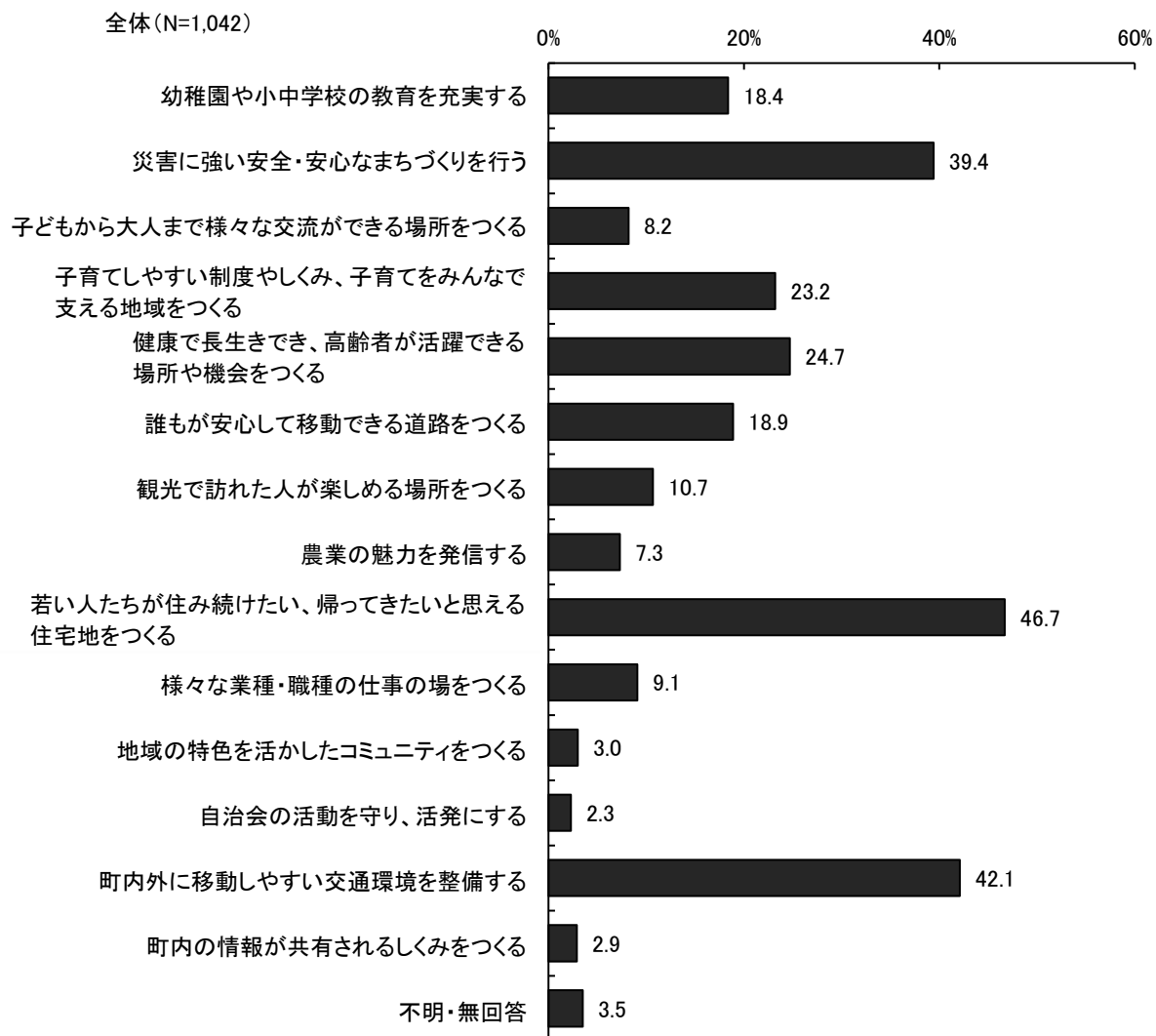
※【好き】は「好き」と「どちらかといえば好き」の合計、【好きではない】は「好きではない」と「どちらかといえば好きではない」の合計

問 24 あなたなら町外の人に「竜王町らしさ」として何をPRしますか

①教育・歴史・文化に関すること（40 件）
・ 子どものうちから体験活動を通し、学んだことを活かせる、活躍できる子どもを育てられるまち
・ 昔ながらの伝統行事が今も大切に引き継がれている
・ 歴史的史跡が多くある
②福祉・保健・医療・子育てに関すること（41 件）
・ 中学まで給食、医療費無料、行政のサービスのきめ細かさ
・ 子育て環境がいい。幼小中と子どもたちが自然に囲まれて、のんびり育っている
・ 総合医療が充実しているまち
③安全・安心（消防・防犯、見守りなど）に関すること（50 件）
・ 災害が少なく安心安全なまち
・ 自然豊かで犯罪も少ないし暮らしやすい
・ 災害や犯罪が少なく、人とつながりも良いし、空気もおいしく、のんびりした風情美しいまち
④地域（住民同士のつながり・コミュニティなど）に関すること（70 件）
・ 人が明るく、優しく住みやすい
・ 地域のコミュニティが活発で人付き合いが良い。伝統文化や祭りがあ、活発に続けられる
・ 人の温かみが感じられる場所
⑤自然・環境（環境保全・田園風景など）に関すること（232 件）
・ 自然豊かである
・ 田園風景のよさ
・ 適度に田舎で過ごしやすい
⑥まちの活力（農業・商工業など）に関すること（175 件）
・ 竜王の特産、果物、お米、野菜、近江牛
・ 車で移動できればアウトレットや道の駅等が近場にあり、華やかさと自然が楽しめる
・ ドラゴンハットやアウトレット、高速インターもあり、働く場所や好都合なことが多い
⑦行政（公共施設・財政など）に関すること（6 件）
・ 自然の豊かさと美しさ、公共施設や福祉環境が整っている
・ 図書館が町の規模のわりに充実している
・ どの町とも合併せず、独立してやっていける強い町

問 25 今後、竜王町が力を入れるべきことはどんなことだと思いますか(複数回答)

「若い人たちが住み続けたい、帰ってきたいと思える住宅地をつくる」が46.7%と最も高く、次いで「町内外に移動しやすい交通環境を整備する」が42.1%、「災害に強い安全・安心なまちづくりを行う」が39.4%となっています。



今後、竜王町が力を入れるべきこと × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「若い人たちが住み続けたい、帰ってきたいと思える住宅地をつくる」が最も高く、特筆すべき差はみられません。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園や小中学校の教育を充実する	災害に強い安全・安心なまちづくりを行う	子どもから大人まで様々な交流ができる場所をつくる	子育てしやすい制度をつくる	高齢者が活躍できる場所や機会をつくる	健康で長生きできる場所や機会をつくる	移動できる道路をつくる	観光で訪れた人が楽しめる場所をつくる	農業の魅力を発信する	住みたい人たちが住み続けたいと思える住宅地をつくる	様々な業種・職種の仕事の場をつくる	地域の特色を活かしたコミュニティをつくる
男性	508	18.3	41.9	8.5	23.6	24.2	18.7	9.6	7.9	46.9	10.0	3.1	
女性	501	18.4	37.1	8.0	22.6	23.8	19.8	12.2	6.4	46.9	8.8	2.8	

区分	守り、自治会の活動を発する	町内外に移動しやすい交通環境を整備する	町内の情報が共有される	不明・無回答
男性	2.8	41.9	3.3	2.6
女性	2.0	43.1	2.4	3.8

今後、竜王町が力を入れるべきこと × 年代

年代別にみると、【20歳未満】では「町内外に移動しやすい交通環境を整備する」、【20～64歳】【70～74歳】では「若い人たちが住み続けたい、帰ってきたいと思える住宅地をつくる」、【65～69歳】【75歳以上】では「災害に強い安全・安心なまちづくりを行う」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園や小中学校の教育を充実する	災害に強い安全・安心なまちづくりを行う	子どもから大人まで様々な交流ができる場所をつくる	子育てしやすい制度をつくる	高齢者が活躍できる場所や機会をつくる	健康で長生きできる場所や機会をつくる	誰もが安心して移動できる道路をつくる	観光で訪れた人が楽しめる場所をつくる	農業の魅力を発信する	住みたい人たちが住み続けたいと思える住宅地をつくる	様々な業種・職種の仕事の場をつくる	地域の特色を活かしたコミュニティをつくる
20歳未満	11	9.1	18.2	9.1	9.1	27.3	9.1	18.2	9.1	36.4	9.1	9.1	
20歳代	97	24.7	27.8	10.3	28.9	10.3	19.6	18.6	7.2	54.6	3.1	5.2	
30歳代	116	29.3	25.0	11.2	37.1	18.1	20.7	9.5	5.2	46.6	7.8	2.6	
40歳代	138	22.5	33.3	8.0	25.4	17.4	23.9	12.3	5.8	44.9	10.1	1.4	
50歳代	172	12.8	45.3	8.7	17.4	25.0	22.1	14.5	6.4	45.9	12.8	2.9	
60～64歳	102	10.8	44.1	6.9	28.4	33.3	21.6	9.8	7.8	46.1	11.8	2.9	
65～69歳	130	16.9	51.5	4.6	26.9	22.3	11.5	6.2	6.9	50.8	10.0	3.1	
70～74歳	116	17.2	41.4	11.2	13.8	34.5	15.5	5.2	5.2	48.3	6.9	3.4	
75歳以上	139	18.7	43.9	5.0	16.5	32.4	17.3	8.6	12.9	41.0	9.4	2.2	

区分	守り、自治会の活動を発する	町内外に移動しやすい交通環境を整備する	町内の情報が共有される	不明・無回答
20歳未満	0.0	72.7	18.2	0.0
20歳代	1.0	47.4	1.0	1.0
30歳代	0.9	39.7	1.7	2.6
40歳代	0.0	44.2	2.2	3.6
50歳代	2.3	44.8	4.1	1.2
60～64歳	1.0	37.3	2.9	2.9
65～69歳	4.6	43.1	1.5	3.8
70～74歳	5.2	45.7	3.4	3.4
75歳以上	3.6	34.5	3.6	7.9

今後、竜王町が力を入れるべきこと × 小学校区

小学校区別にみると、【竜王小学校区】では「若い人たちが住みたい、帰ってきたいと思える住宅地をつくる」、【竜王西小学校区】では「町内外に移動しやすい交通環境を整備する」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園や小中学校の教育を充実する	災害に強い安全・安心なまちづくりを行う	子どもから大人まで様々な交流ができる場所をつくる	子育てしやすい制度をつくる	高齢者が活躍できる場所をつくる	健康で長生きでき、移動できる道路をつくる	観光で訪れた人が楽しめる場所をつくる	農業の魅力を発信する	住みたい、帰ってきたいと思える住宅地をつくる	様々な業種・職種の仕事の場をつくる	地域の特色を活かしたコミュニティをつくる
竜王小学校区	665	21.1	39.5	7.7	27.2	24.4	17.9	10.5	8.0	48.3	8.7	2.9
竜王西小学校区	332	13.9	38.6	8.1	17.5	24.7	21.7	10.5	6.0	43.7	9.6	2.4

区分	守り、自治会の活動をする	町内外に交通環境を整備する	町内の情報が共有される	不明・無回答
竜王小学校区	2.3	38.9	2.4	3.3
竜王西小学校区	2.7	50.0	3.6	3.0

今後、竜王町が力を入れるべきこと × 愛着

愛着別にみると、【好き】では「若い人たちが住みたい、帰ってきたいと思える住宅地をつくる」、【好きではない】では「町内外に移動しやすい交通環境を整備する」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園や小中学校の教育を充実する	災害に強い安全・安心なまちづくりを行う	子どもから大人まで様々な交流ができる場所をつくる	子育てしやすい制度をつくる	高齢者が活躍できる場所をつくる	健康で長生きできる場所をつくる	移動できる道路をつくる	観光で訪れた人が楽しめる場所をつくる	農業の魅力を発信する	住みたい、帰ってきたいと思える住宅地をつくる	様々な業種・職種の仕事の場をつくる	地域の特色を活かしたコミュニティをつくる
好き	825	19.4	41.1	8.7	25.2	26.3	18.1	11.0	7.6	46.1	9.1	3.3	
好きではない	174	15.5	32.8	5.2	15.5	19.0	22.4	9.8	5.7	49.4	10.9	1.1	

区分	守り、自治会の活動をする	町内外に交通環境を整備する	町内の情報が共有される	不明・無回答
好き	2.4	39.5	2.4	3.0
好きではない	1.7	55.2	4.6	4.6

※【好き】は「好き」と「どちらかといえば好き」の合計、【好きではない】は「好きではない」と「どちらかといえば好きではない」の合計

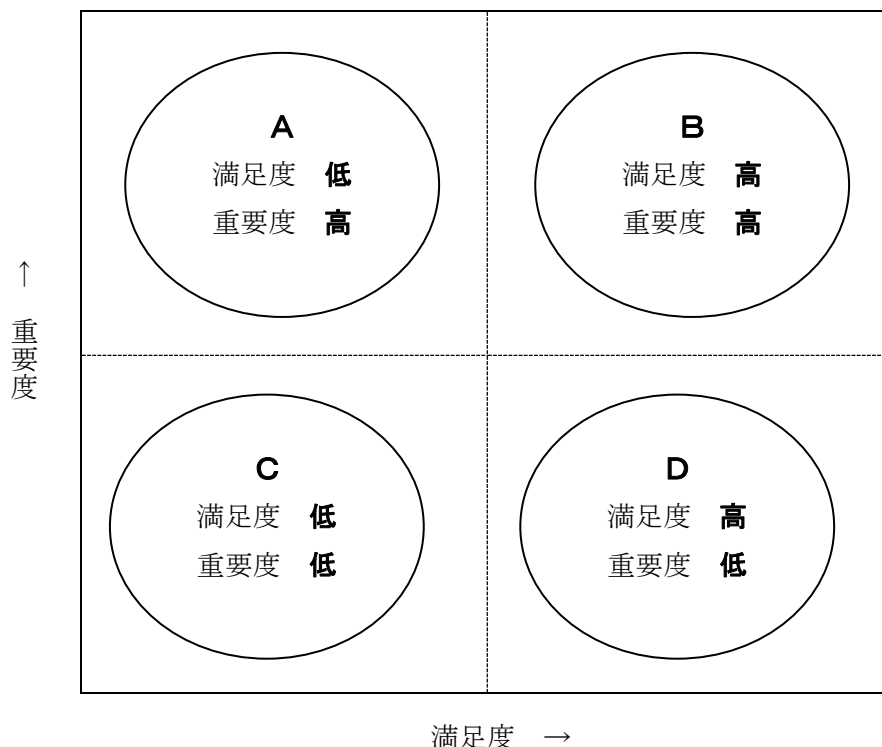
3 竜王町のまちづくりについて

問 26 満足度・重要度

※第五次竜王町総合計画に基づく、施策についての満足度・重要度について尋ねました。

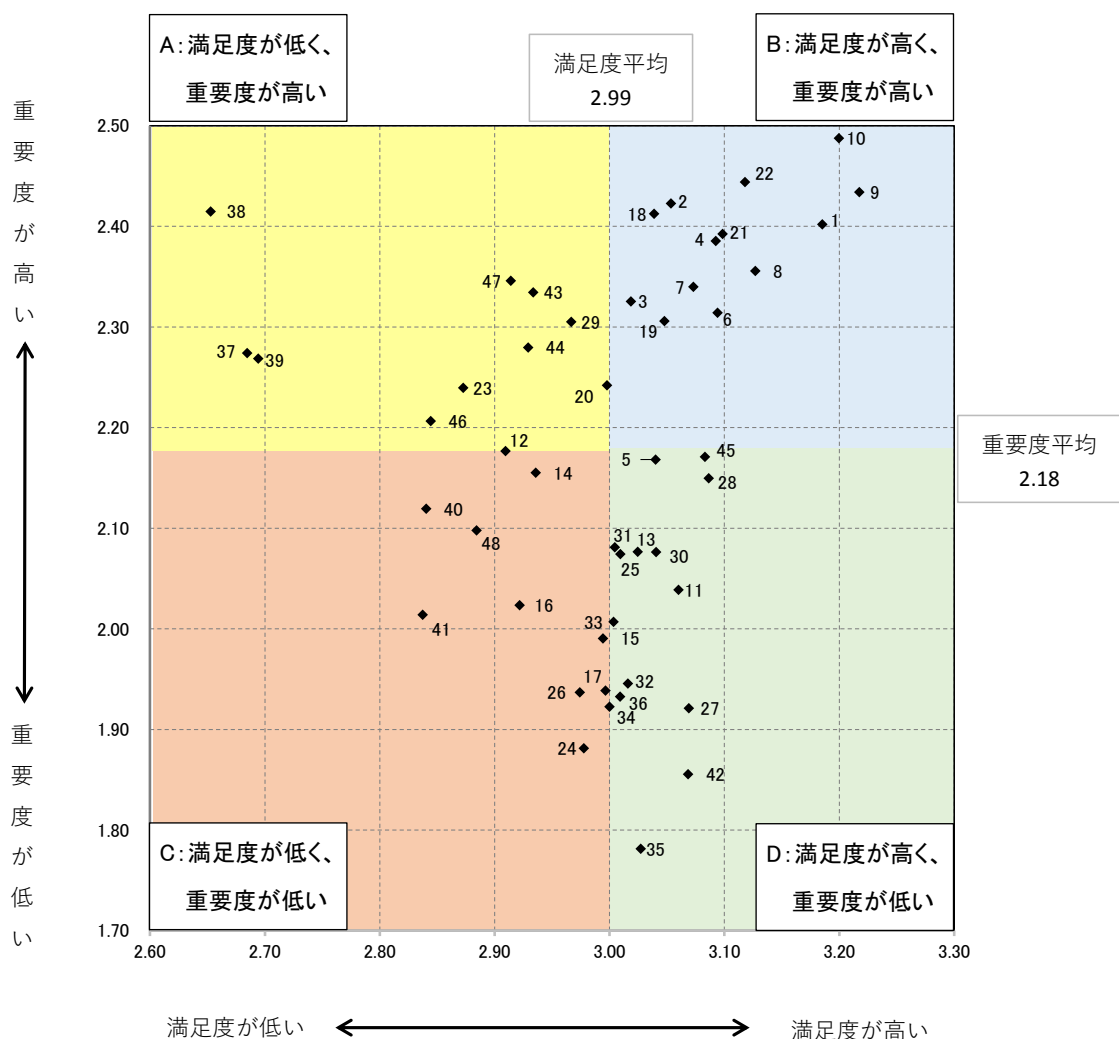
満足度については、「満足」＝5点、「やや満足」＝4点、「普通」＝3点、「やや不満」＝2点、「不満」＝1点、重要度については、「大変重要」＝3点、「やや重要」＝2点、「普通」＝1点として点数化を行い、不明・無回答を除く件数で除したものを平均としました。

◎結果の分類



領 域	説 明
A	重要度が高いにもかかわらず、満足度が低く、優先して充実が求められている項目
B	満足度も重要度も高いため、継続して充実する必要がある項目
C	満足度は低いものの重要度も低いため、他の項目の優先順位を勘案しながら、満足度を向上していくべき項目
D	満足度は高く、重要度が低いため、今後場合によっては満足度の低い他の項目へ優先順位をシフトしていくことを検討する必要がある項目

※上記の領域については、あくまで問 26 の項目の中の相対的な位置関係を示すために便宜上設定した分類であるため、A～Dは絶対的な区分ではありません。



領域	項目
A	「12 国際理解教育の推進」「23 雇用・勤労者福祉の推進」「29 住み慣れた地域で生活するための支援」「37 効果的な土地利用」「38 道路・交通の整備」「39 住宅・住環境の整備」「43 災害時要配慮者への支援」「44 社会保障の充実」「46 行政経営の推進」「47 健全な財政運営」
B	「1 生きる力を育む就学前教育の充実」「2 確かな学力の育成をめざす学校教育の推進」「3 子ども・若者育成支援の充実」「4 子どもの人権意識の醸成」「6 特別支援教育・障がい児福祉の充実」「7 子どもの体力づくり、豊かな心の育成の推進」「8 児童福祉の充実」「9 子どもの保健安全・医療の充実」「10 子どもを守る防犯・交通安全の推進」「18 子育て環境の充実」「19 健康づくり活動の推進・医療の充実」「20 障がい者福祉の推進」「21 防犯・交通安全の推進」「22 消防・防災の推進」
C	「14 商工業の振興」「16 協働によるまちづくりの推進」「24 生涯学習拠点施設の活動推進」「26 男女共同参画社会の構築」「40 公共施設等の整備」「41 情報発信体制の充実」「48 広域行政の推進」
D	「5 地域の教育力の向上」「11 豊かな体験活動の推進」「13 農業の振興」「15 観光交流の振興」「17 地域コミュニティの絆づくり」「25 すべての人の人権の尊重」「27 田園空間の保全」「28 資源循環型社会の構築」「30 シニア世代の健康体力づくりの充実」「31 高齢者を守る防犯・交通安全の推進」「32 シニア世代のまちづくりへの参加」「33 生きがいづくりの推進」「34 高齢期の人権意識の醸成」「35 文化の振興」「36 シニア世代の産業振興」「42 文化財の保護」「45 上下水道の整備」

■5年前との満足度・重要度の比較

5年前（平成26年）も同様の調査をしており、その結果と比較すると次のとおりです。

満足度が高く、重要度が低かった、「5 地域の教育力の向上」は満足度、重要度ともに減少し、領域Bから領域Dとなっています。

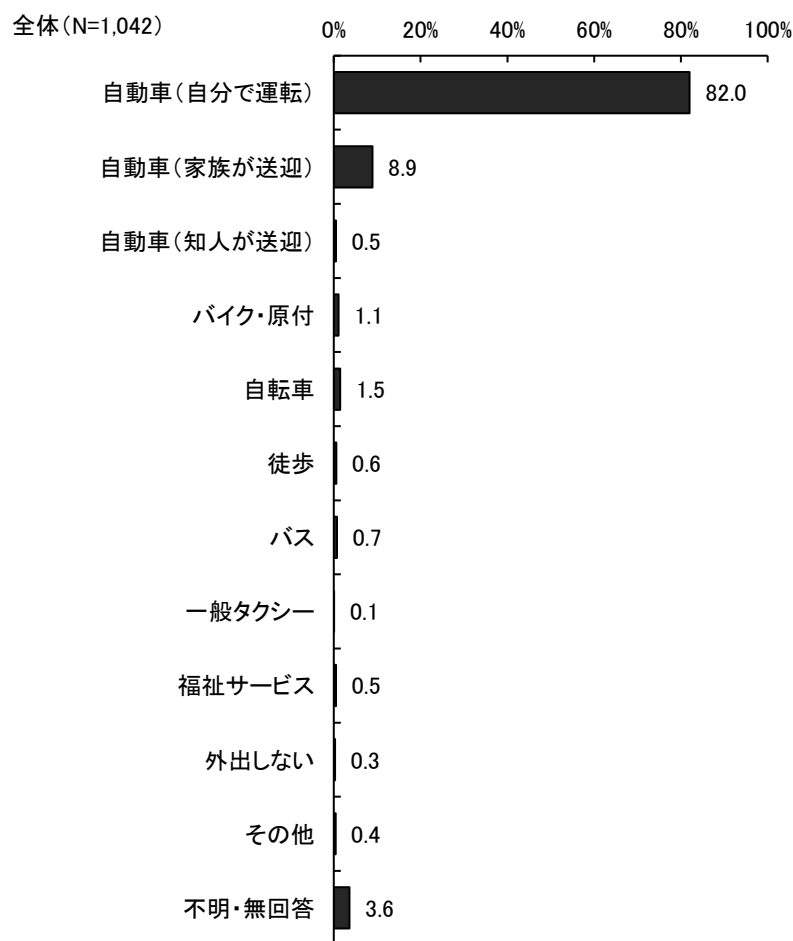
また、「12 国際理解教育の推進」の満足度は減少しましたが、重要度が高まったことで、領域CからAとなっています。

「13 農業の振興」「15 観光交流の振興」「35 文化の振興」は満足度が高まったことで、領域CからDとなっています。

項目		満足度平均	重要度平均	5年前比較 (満足度)	5年前比較 (重要度)	前回調査 領域	今回調査 領域
子ども世代	1 生きる力を育む就学前教育の充実	3.19	2.40	↘	↘	B	B
	2 確かな学力の育成をめざす学校教育の推進	3.05	2.42	↘	↘	B	B
	3 子ども・若者育成支援の充実	3.02	2.33	↘	↗	B	B
	4 子どもの人権意識の醸成	3.09	2.39	↘	↘	B	B
	5 地域の教育力の向上	3.04	2.17	↘	↘	B	D
	6 特別支援教育・障がい児福祉の充実	3.09	2.31	↗	↘	B	B
	7 子どもの体力づくり、豊かな心の育成の推進	3.07	2.34	↗	↗	B	B
	8 児童福祉の充実	3.13	2.36	↗	↗	B	B
	9 子どもの保健安全・医療の充実	3.22	2.43	↗	↘	B	B
	10 子どもを守る防犯・交通安全の推進	3.20	2.49	↗	↘	B	B
	11 豊かな体験活動の推進	3.06	2.04	↘	↗	D	D
	12 国際理解教育の推進	2.91	2.18	↘	↗	C	A
子育て・働き盛り世代	13 農業の振興	3.02	2.08	↗	↗	C	D
	14 商工業の振興	2.94	2.16	↗	↗	C	C
	15 観光交流の振興	2.99	1.99	↗	↘	C	D
	16 協働によるまちづくりの推進	2.92	2.02	↗	↗	C	C
	17 地域コミュニティの絆づくり	3.00	1.94	↗	↘	D	D
	18 子育て環境の充実	3.04	2.41	↗	↘	B	B
	19 健康づくり活動の推進・医療の充実	3.05	2.31	↗	↗	B	B
	20 障がい者福祉の推進	3.00	2.24	↘	↘	B	B
	21 防犯・交通安全の推進	3.10	2.39	↗	↘	B	B
	22 消防・防災の推進	3.12	2.44	↘	↗	B	B
	23 雇用・勤労者福祉の推進	2.87	2.24	↗	↘	A	A
	24 生涯学習拠点施設の活動推進	2.98	1.88	↗	↘	C	C
	25 すべての人の人権の尊重	3.01	2.07	↘	↘	D	D
	26 男女共同参画社会の構築	2.97	1.94	↗	↘	C	C
	27 田園空間の保全	3.07	1.92	↘	↘	D	D
	28 資源循環型社会の構築	3.09	2.15	↘	↗	D	D
イキイキ世代	29 住み慣れた地域で生活するための支援	2.97	2.31	↘	↘	A	A
	30 シニア世代の健康体力づくりの充実	3.04	2.08	↘	↘	D	D
	31 高齢者を守る防犯・交通安全の推進	3.00	2.08	↗	↘	D	D
	32 シニア世代のまちづくりへの参加	3.02	1.95	↘	↘	D	D
	33 生きがいづくりの推進	3.00	2.01	↘	↘	D	D
	34 高齢期の人権意識の醸成	3.01	1.93	↗	↘	D	D
	35 文化の振興	3.03	1.78	↗	↘	C	D
	36 シニア世代の産業振興	3.00	1.92	↗	↘	D	D
まちの基盤づくり	37 効果的な土地利用	2.68	2.27	↗	↗	A	A
	38 道路・交通の整備	2.65	2.41	↘	↗	A	A
	39 住宅・住環境の整備	2.69	2.27	↘	↗	A	A
	40 公共施設等の整備	2.84	2.12	↘	↘	C	C
	41 情報発信体制の充実	2.84	2.01	↗	↗	C	C
	42 文化財の保護	3.07	1.86	↗	↗	D	D
	43 災害時要配慮者への支援	2.93	2.33	↘	↗	A	A
	44 社会保障の充実	2.93	2.28	↗	↘	A	A
	45 上下水道の整備	3.08	2.17	↘	↗	D	D
行政力	46 行政経営の推進	2.84	2.21	↗	↘	A	A
	47 健全な財政運営	2.91	2.35	↗	↘	A	A
	48 広域行政の推進	2.88	2.10	↗	↘	C	C

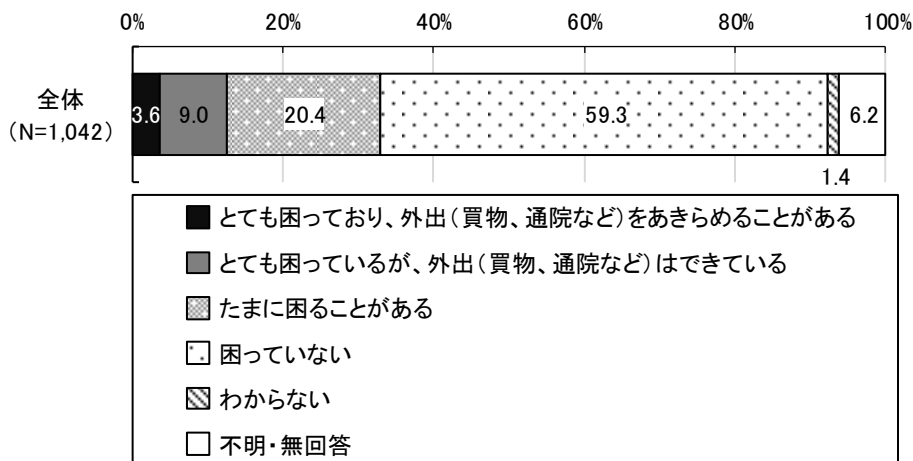
**問 27 次のどの移動手段で町内の外出(日常の買物、通院など)を行うことが多いですか
(単数回答)**

「自動車(自分で運転)」が82.0%と最も高く、次いで「自動車(家族が送迎)」が8.9%となっています。



問 28 町内の外出(日常の買物、通院など)の移動手段で困っていますか(単数回答)

「困っていない」が59.3%と最も高く、次いで「たまに困ることがある」が20.4%、「とても困っているが、外出(買物、通院など)はできている」が9.0%となっています。



移動手段で困っているか × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「困っていない」が最も高く、特筆すべき差はみられません。

単位：％

区分	有効回答数（件）	るを 出（と あき（も らめ困 るて ことお があり 、外	ど 外（ ど（買 で物 き、 て通 い院 るな	たまに困ることがある	困っていない	わからない	不明・無回答
男性	508	3.3	9.6	21.3	58.5	1.6	5.7
女性	501	3.8	8.4	20.0	60.5	1.4	6.0

移動手段で困っているか × 年代

年代別にみると、いずれの年代でも「困っていない」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	とるを あきらめる ことがあ	とるを あきらめる ことがあ	とるを あきらめる ことがあ	困 つていない	わ からない	不 明・無 回 答
20歳未満	11	27.3	9.1	18.2	45.5	0.0	0.0
20歳代	97	3.1	16.5	30.9	47.4	1.0	1.0
30歳代	116	1.7	5.2	18.1	68.1	2.6	4.3
40歳代	138	2.9	6.5	26.1	58.7	2.9	2.9
50歳代	172	2.9	7.0	23.8	63.4	0.6	2.3
60～64歳	102	0.0	7.8	16.7	68.6	0.0	6.9
65～69歳	130	0.8	4.6	8.5	82.3	0.0	3.8
70～74歳	116	3.4	11.2	13.8	56.0	2.6	12.9
75歳以上	139	10.1	15.8	25.2	33.1	2.2	13.7

移動手段で困っているか × 小学校区

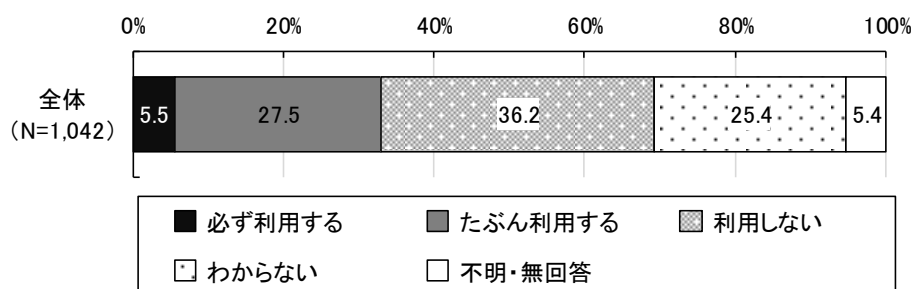
小学校区別にみると、【竜王小学校区】【竜王西小学校区】ともに「困っていない」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	とるを あきらめる ことがあ	とるを あきらめる ことがあ	とるを あきらめる ことがあ	困 つていない	わ からない	不 明・無 回 答
竜王小学校区	665	3.0	8.7	19.4	61.8	1.4	5.7
竜王西小学校区	332	4.8	9.9	22.9	54.2	1.2	6.9

問 29 町内限定で走る予約式の公共交通の運行が始まった場合、利用しますか (単数回答)

「利用しない」が 36.2%と最も高く、次いで「たぶん利用する」が 27.5%、「わからない」が 25.4%となっています。



※予約式の公共交通とは、路線バスのように停留所の到着時間を決めて運行するのではなく、利用者の予約状況に応じて運行するタクシーなどの公共交通

予約式の公共交通の利用意向 × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「利用しない」が最も高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数 (件)	必ず 利用 する	た ぶ ん 利 用 す る	利 用 し な い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
男性	508	5.3	31.1	39.0	19.5	5.1
女性	501	5.6	24.6	33.9	31.3	4.6

予約式の公共交通の利用意向 × 年代

年代別にみると、【20～64 歳】で「利用しない」、【65 歳以上】で「たぶん利用する」が最も高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数 (件)	必ず 利用 する	た ぶ ん 利 用 す る	利 用 し な い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
20歳未満	11	0.0	18.2	36.4	45.5	0.0
20歳代	97	4.1	21.6	53.6	18.6	2.1
30歳代	116	2.6	13.8	53.4	25.9	4.3
40歳代	138	3.6	17.4	50.0	26.8	2.2
50歳代	172	5.8	25.0	36.0	29.7	3.5
60～64歳	102	5.9	22.5	39.2	27.5	4.9
65～69歳	130	6.2	36.9	28.5	27.7	0.8
70～74歳	116	4.3	34.5	19.0	27.6	14.7
75歳以上	139	10.8	46.0	19.4	15.1	8.6

予約式の公共交通の利用意向 × 小学校区

小学校区別にみると、【竜王小学校区】【竜王西小学校区】ともに「利用しない」が最も高くなっていますが、【竜王西小学校区】では「たぶん利用する」の割合も高くなっています。

単位：％

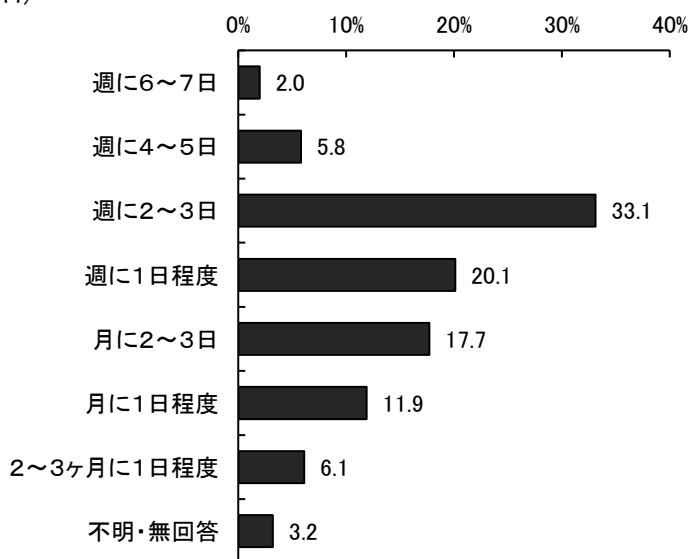
区分	有効回答数 (件)	必ず 利用する	たぶん 利用する	利用 しない	わ か ら ない	不 明 ・ 無 回 答
竜王小学校区	665	5.6	25.9	39.2	24.7	4.7
竜王西小学校区	332	5.1	31.6	32.8	24.4	6.0

問 29 で「利用する(「必ず利用する」と「たぶん利用する」の合計)」と回答された方におたずねします。

問 30 予約式の公共交通が運行したら、どの程度、利用しますか(単数回答)

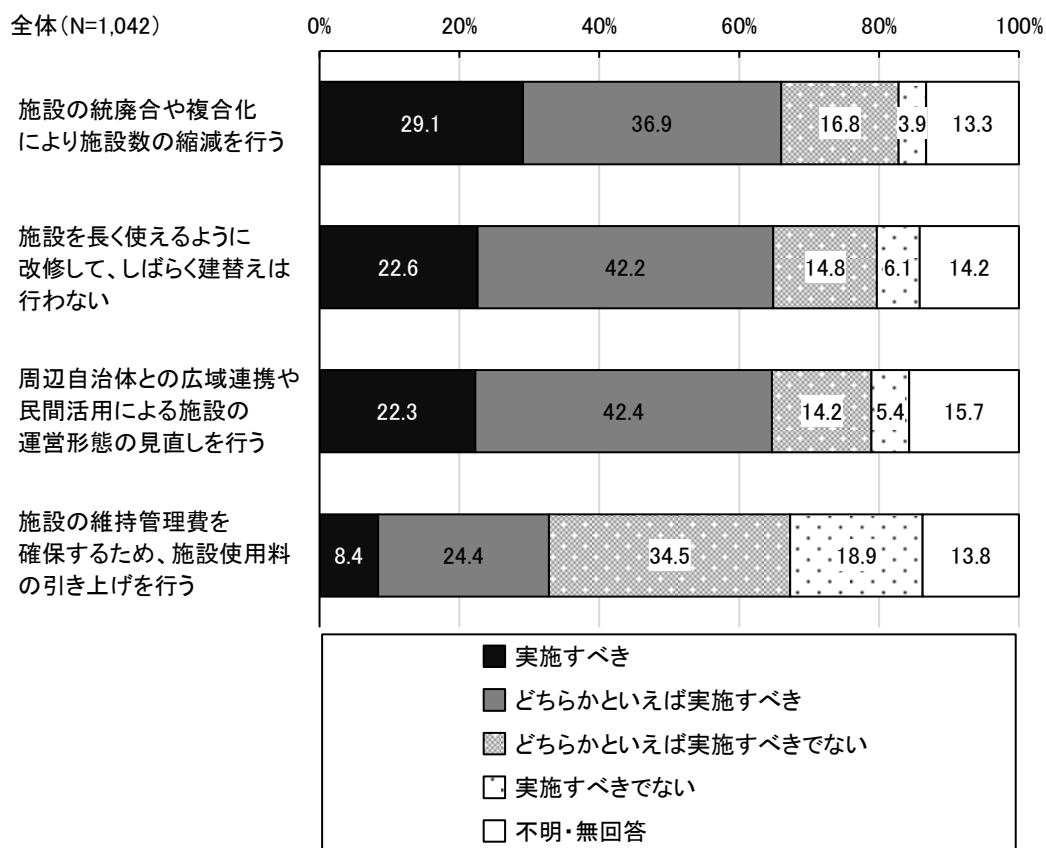
「週に2～3日」が33.1%と最も高く、次いで「週に1日程度」が20.1%、「月に2～3日」が17.7%となっています。

全体(N=344)



問 31 公共施設に対する町の取組に関するご意見をお伺いします(単数回答)

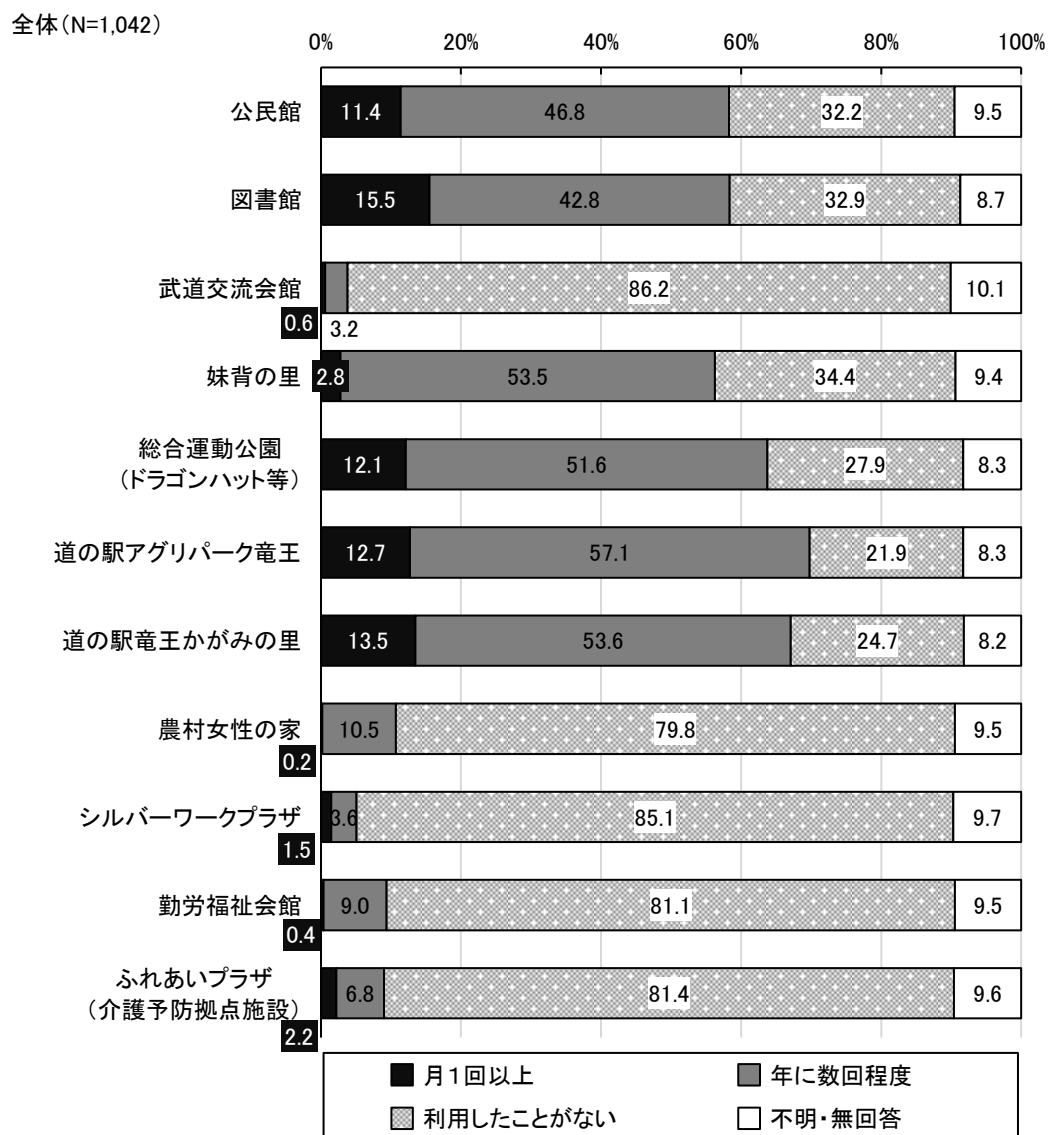
「施設の統廃合や複合化により施設数の縮減を行う」「施設を長く使えるように改修して、しばらく建替えは行わない」「周辺自治体との広域連携や民間活用による施設の運営形態の見直しを行う」は『実施に賛成』（「実施すべき」「どちらかといえば実施すべき」の合計）が6割以上となっています。「施設の維持管理費を確保するため、施設使用料の引き上げを行う」は『実施に反対』（「どちらかといえば実施すべきでない」「実施すべきでない」の合計）が5割以上となっています。



問 32 町内の公共施設を過去1年間にどの程度利用しましたか(単数回答)

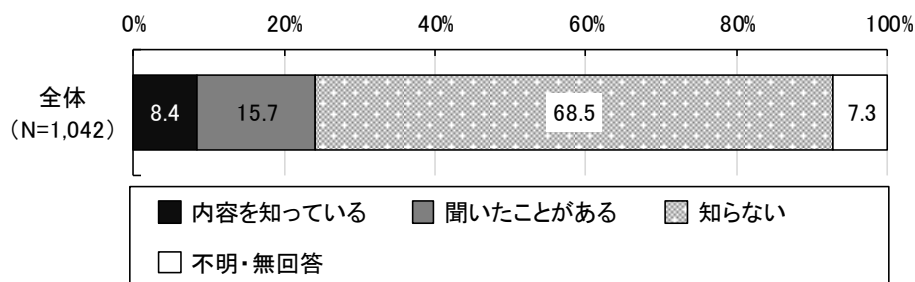
「公民館」「図書館」「総合運動公園（ドラゴンハット等）」「道の駅アグリパーク竜王」「道の駅竜王かがみの里」は「月1回以上」が1割以上となっています。

「武道交流会館」「農村女性の家」「シルバーワークプラザ」「勤労福祉会館」「ふれあいプラザ（介護予防拠点施設）」は「利用したことがない」が7割以上となっています。



問 33 「SDGs」という言葉を聞いたことがありますか(単数回答)

「知らない」が68.5%と最も高く、次いで「聞いたことがある」が15.7%、「内容を知っている」が8.4%となっています。

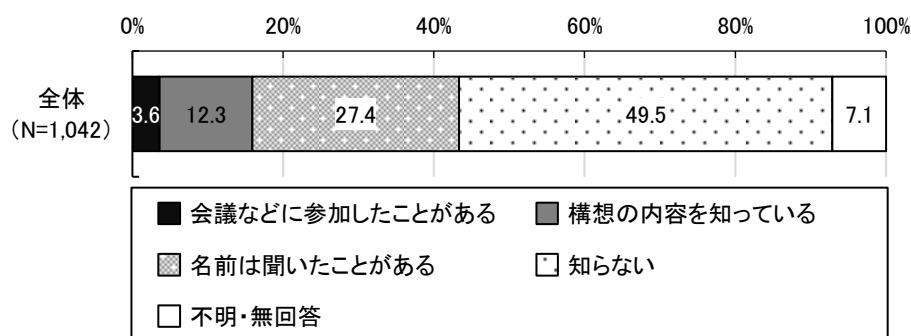


※SDGs とは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。2015 年 9 月の国連サミットで採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための 2030 年を年限とする 17 の国際目標とそれらを達成するための具体的な 169 のターゲットのこと

問 34 竜王町が積極的に進めている次の事業を知っていますか(単数回答)

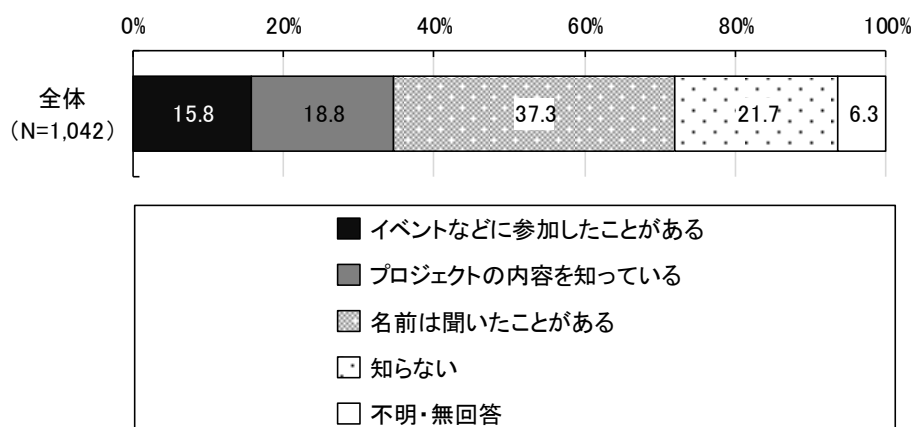
① コンパクトシティ化構想

「知らない」が49.5%と最も高く、次いで「名前は聞いたことがある」が27.4%、「構想の内容を知っている」が12.3%となっています。



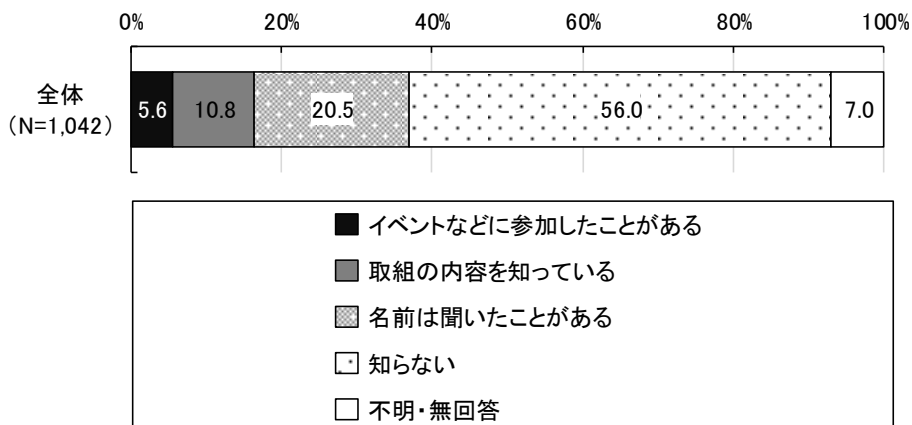
② 竜王まるごと「スキヤキ」プロジェクト

「名前は聞いたことがある」が37.3%と最も高く、次いで「知らない」が21.7%、「プロジェクトの内容を知っている」が18.8%となっています。



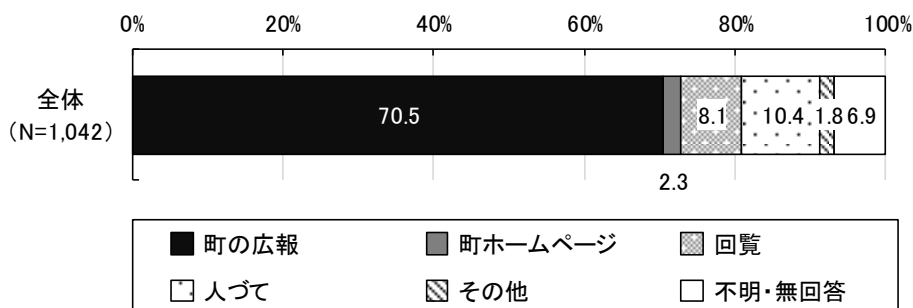
③ 竜王ベジ7チャレンジ

「知らない」が56.0%と最も高く、次いで「名前は聞いたことがある」が20.5%、「取組の内容を知っている」が10.8%となっています。



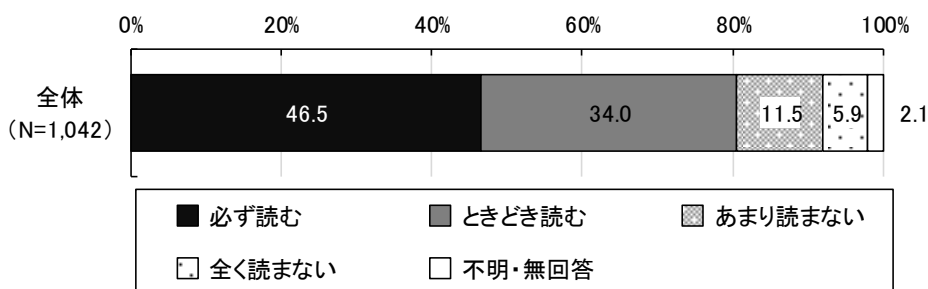
問 35 竜王町からの情報を、どのような手段で入手していますか(単数回答)

「町の広報」が70.5%と最も高く、次いで「人づて」が10.4%、「回覧」が8.1%となっています。



問 36 町広報を読んでいますか(単数回答)

「必ず読む」が46.5%と最も高く、次いで「ときどき読む」が34.0%、「あまり読まない」が11.5%となっています。



町広報を読んでいるか × 性別

性別にみると、【男性】【女性】ともに「必ず読む」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	必ず読む	ときどき読む	あまり読まない	全く読まない	不明・無回答
男性	508	44.1	35.8	12.8	6.1	1.2
女性	501	49.5	31.7	10.4	6.0	2.4

町広報を読んでいるか × 年代

年代別にみると、【20歳未満】では「ときどき読む」「あまり読まない」、【20歳代】では「全く読まない」、【30歳代】【40歳代】【50歳代】では「ときどき読む」、【60歳以上】で「必ず読む」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	必ず読む	ときどき読む	あまり読まない	全く読まない	不明・無回答
20歳未満	11	0.0	36.4	36.4	27.3	0.0
20歳代	97	16.5	29.9	22.7	30.9	0.0
30歳代	116	35.3	38.8	16.4	6.9	2.6
40歳代	138	35.5	41.3	15.2	5.8	2.2
50歳代	172	41.3	42.4	12.2	2.3	1.7
60～64歳	102	54.9	34.3	8.8	2.0	0.0
65～69歳	130	66.9	25.4	7.7	0.0	0.0
70～74歳	116	59.5	32.8	4.3	1.7	1.7
75歳以上	139	61.9	25.2	5.0	2.2	5.8

町広報を読んでいるか × 小学校区

小学校区別にみると、【竜王小学校区】【竜王西小学校区】ともに「必ず読む」が最も高くなっています。

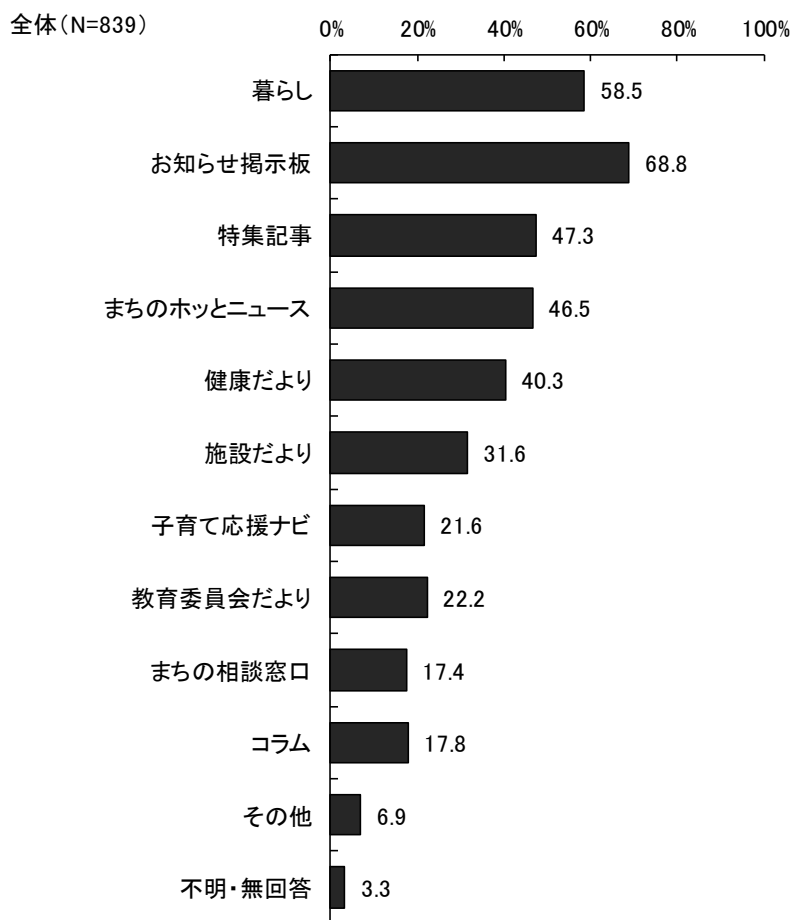
単位：％

区分	有効回答数 (件)	必ず読む	ときどき読む	あまり読まない	全く読まない	不明・無回答
竜王小学校区	665	45.1	35.5	11.9	5.7	1.8
竜王西小学校区	332	50.0	32.5	10.5	4.8	2.1

問 36 で「読む(「必ず読む」と「ときどき読む」の合計)」と回答された方におたずねします。

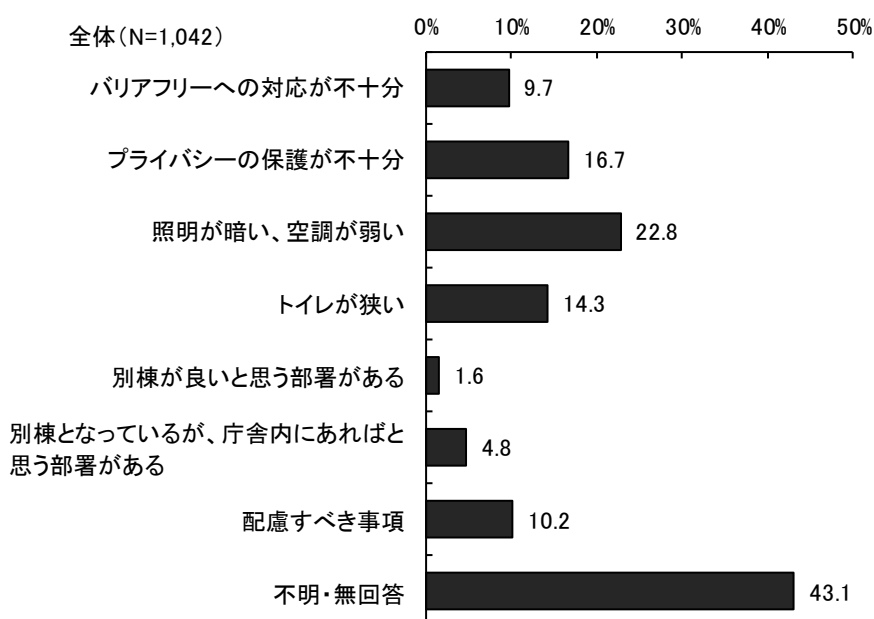
問 37 町広報のどのページを読んでいますか(複数回答)

「お知らせ掲示板」が 68.8%と最も高く、次いで「暮らし」が 58.5%、「特集記事」が 47.3%となっています。



問 38 町役場の利用にあたって、どのようなことで不便に感じることがありますか(複数回答)

「照明が暗い、空調が弱い」が 22.8%と最も高く、次いで「プライバシーの保護が不十分」が 16.7%、「トイレが狭い」が 14.3%となっています。



自由記述

①教育・歴史・文化に関すること（26 件）
・ 全ての人の生きがいをづくりの推進。観光事業（特に文化財）の発信
・ 魅力あるまちづくりの一環として、歴史遺産を保存、整備する取り組みが必要。その成果が竜王町を発信し、訪れる人も増えていくのだろうと思う
・ 子ども達に地域の良さをアピールし、色々体験してもらう。永住してもらう心を育てる
・ IoT や AI を使った子どもたちへの先進的な取り組み。国際社会に生き残るための英語等のより先進的な取り組み。各校に英語とふれあえる先生（外国の方）の配置。子どものための質の高い幼児教育の充実、保育の質、教師の質の向上
②福祉・保健・医療・子育てに関すること（63 件）
・ 高齢者が増えていくので介護施設が必要と思う
・ 高齢者が増えていく中で、高齢者が家にこもってしまわないようにいつでも集まれる憩いの場があれば。高齢者の得意なことを教えて頂くとか、そんな場所がほしい
・ 医療機関が増えると良い（眼科、皮膚科など）
・ 保育園に預けたい。預けながら働ける場所があれば良い。小さな子どもの遊ぶ場所
③安全・安心（消防・防犯、見守りなど）に関すること（25 件）
・ 自転車の車道利用者が多く、安全利用できる環境作りをお願いしたい。高齢者による交通事故が話題になっているので、免許返納の取り組みを町として実施してほしい
・ 子どもの通学路の安全対策（ガードレールや手動の信号機、安全パトロール）
・ 自然災害は避けて通れない。河川の改修、急斜面の地区の対策等を進め、地域の安全を高めてほしい
・ 竜王町は街灯が少なく、暗い。道が少ない。道路の整備からお願いしたい
④地域（住民同士のつながり・コミュニティなど）に関すること（25 件）
・ 田舎の集落の良さはわかるが、自治会での仕事が半端なく多い
・ 祭りや伝統行事は大切だが少し強制感がある。やりたい人がするという選択肢があってもいいと思う
・ 若い人が住みたいと思うまちを作してほしい。集落のいろんな役割が当たり、町からのいろんな役のお願い（人権、男女参画委員、文化、体育、健康推進委員など）があり、そういったことが嫌で町外に出ていく若者が増えている
・ 町民憲章第2項「おはようこんにちがこだますうるおいのある町をつくりましょう」を重視したい。挨拶から人とのかかわりができ、人として相手を受け入れる思いやり、優しさで誰もが住みやすい町づくりの一端となると考える
⑤自然・環境（環境保全・田園風景など）に関すること（19 件）
・ 鏡山には貴重な植物が多数生息している。これらを保護し、ハイキングとともに植物観察ができれば観光にも役立つのではないかと
・ 自然環境保護にはエコ対策の取り組みを積極的に進めてほしい。これには住民参加協力の必要があるので参加しやすい呼びかけが必要
・ 緑豊かな竜王町とうたっているが、山の緑がどんどん削られていくのはどうかと思う
・ 企業誘致で工場や物流倉庫等が建設され、雇用が増えるのは良いことだが、一方で竜王町らしさである山や川の風景、田園風景が損なわれている。景観や風景を大切に、まちづくりのことを考えていきたい

⑥まちの活力（農業・商工業など）に関すること（81件）
・観光と仕事ができる町にすべき。町役場周辺の整備に力を入れるべきだと思う
・町民だけでなく、多方面から来客のある町づくり。竜王インターがあるので、交通機関を活用し、アウトレットだけでなく、他のレジャー、大型量販店の誘致、出店があれば良いと思う
・農業酪農にこだわらず、大型店舗大型商業施設の誘致等で人々の往来を多くし、活性化を図る。工場誘致だけでは人々の活性化にならない
・企業を誘致して雇用を増やし、若い人が働ける場を提供するとともに住む場所も整備する必要がある。竜王アウトレットモールに多くの人があるが、その人たちを町内へ呼び込む仕組みを作る必要あり
⑦行政（公共施設・財政など）に関すること（192件）
・住環境の整備が急務の課題だと思うので、人口増の為に取り組んでほしい
・竜王町が抱えている問題は、住宅問題。農地は残し、耕作放棄地や空き地を整備し、宅地として利用すべき。空き家を貸与し、人口増につなげないか検討すべき
・公共交通機関を充実させてほしい。車がないと生きていけない
・若い世代が住みたいと思うような新興住宅地ができるとよい。若い人や子どもが増えると町が活性化すると思う
・住民が必要とするものを取り入れ、必要以外の経費を削減して、必要以外のイベントはしない。新しい家が簡単に建てられるようにして若者に定住してもらう
・もっと町民目線に合った政策が必要。今まで苦勞して作成されたコンパクトシティ構想を絵にかいた餅にならないように最大限の努力をすべき
・町職員の教育が必要。特に専門的な分野が不十分

Ⅲ. 調査結果のまとめ

1 あなた自身のことについて

竜王小学校区にお住まいの方が6割以上、竜王西小学校区にお住まいの方が3割以上となっており、竜王小学校区の方の居住年数は「生まれてからずっと」の割合が最も高く、竜王西小学校区では「20年以上」が最も高くなっています。本町に居住するきっかけは「結婚（事実婚含む）」が最も高い割合となっており、次いで「住宅の購入」となっています。居住地として本町を選んだ理由は「家族等が近くに住んでいるから」「自然環境がよいから」が高い割合となっています。

職業は「会社員、公務員、団体職員」の割合が最も高く、通勤・勤務先は「滋賀県内（竜王町以外）」が高くなっています。

2 竜王町のイメージについて

町の愛着度はおよそ8割の方が『竜王町が好き』（「好き」「どちらかといえば好き」の合計）と回答しています。

本町の自慢できるところは年代別、性別、小学校区別、愛着の有無別のいずれにおいても「山、川や田園風景などの自然環境」が最も高くなっています。

本町への定住意向は『住み続けたい』（「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計）が7割以上となっており、高い定住意向がみられます。定住したい理由としては、「住みなれたまちなだから」が最も高い割合となっています。

また、本町の改善した方がいいところは「公共交通が不便」が6割以上と最も高い割合となっており、町外への移住を希望する方の理由としても同様に「公共交通での移動が不便だから」が6割以上と高い割合を占めています。

現在の困りごとでは、「徒歩・自転車で行ける場所に買い物の場や金融機関、郵便局がなく不便」「徒歩・自転車で行ける場所に医療機関がない」「台風・集中豪雨・地震などの災害」など、生活の不便さや近年各地で発生している災害等への不安が挙げられています。また、将来の不安については、「親やあなた自身の健康・介護」「親やあなた自身の老後の移動手段」など、高齢による健康や移動手段についての不安が挙げられています。

今後本町が力を入れるべきこととして、「若い人たちが住み続けたい、帰ってきたいと思える住宅地をつくる」「町内外に移動しやすい交通環境を整備する」の割合が高くなっており、改善した方がいい項目をしっかりと改善し、定住促進やU I J ターンの促進等に力を入れることが望まれています。

また、これからの10年間で特に重要になると思うものは「高齢者の虚弱（フレイル）対策など介護予防の充実」が年代別、性別、小学校区別、愛着の有無別のいずれにおいても最も高くなっており、高齢者に対する支援の充実が重要となっています。

3 竜王町のまちづくりについて

本町での移動手段は「自動車（自分で運転）」の割合が最も高く、日常の買物、通院などの移動手段には「困っていない」という方が最も多くなっています。

町内を走る予約式の公共交通の運行が始まった場合の利用意向は『利用する』（「必ず利用する」「たぶん利用する」の合計）と「利用しない」がおおむね同様の割合となっています。小学校区別では【竜王西小学校区】で「たぶん利用する」が比較的高くなっています。

公共施設に対する町の取組に対する意見としては、【施設の統廃合や複合化により施設数の縮減を行う】【施設を長く使えるように改修して、しばらく建替えは行わない】【周辺自治体との広域連携や民間活用による施設の運営形態の見直しを行う】では『実施に賛成』（「実施すべき」「どちらかといえば実施すべき」の合計）が6割以上となっています。

【SDGs】の認知度は「知らない」が68.5%となっており、認知度があまり高くないことがうかがえます。

本町が積極的に進める事業のうち、【コンパクトシティ化構想】【竜王ベジ7チャレンジ】は「知らない」が5割前後となっており、事業の周知が重要となります。また、【竜王まるごと「スキヤキ」プロジェクト】は「名前は聞いたことがある」が37.3%と比較的浸透していることがうかがえます。

町の情報を入手する手段は、「町の広報」が最も高い割合となっており、町広報を「必ず読む」が46.5%となっています。町広報で読むページは「お知らせ掲示板」が68.8%と最も高く、次いで「暮らし」が58.5%、「特集記事」が47.3%となっています。

町役場の利用にあたって、不便を感じることで「照明が暗い、空調が弱い」が最も高くなっています。また、「プライバシーの保護が不十分」は16.7%ではあるものの、2番目に高い割合となっており、プライバシーの保護についての法令を一層遵守して、安心して町役場を利用していただける環境づくりを進めることが重要となります。